はじめに読む本 1

B3FH-5911-01

インターネット無料体験付き

FMV-DESKPOWER
C3/60L,C3/55L,C3/50L

取扱説明書

接続と準備

電源を入れる前に、
このマニュアルをお読みください。

STEP! 1 接続する

STEP! 2 初めて電源を入れる ～Windows98のセットアップ～

STEP! 3 電源の切りかたと入れかたを覚える

STEP! 4 インターネット無料体験を試してみる

STEP! 5 パソコンの基本操作を覚える

設置例

FUJITSU

はじめに

このたびは、FMV-DESKPOWERをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本パソコンをお使いいただく前に必要な、接続と準備について説明しています。本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2000年1月

安全にお使いいただくために

- 添付の冊子『安全上のご注意』には、本パソコンを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本パソコンをお使いになる前に、『安全上のご注意』をお読みください。また、マニュアル類は、本パソコンのご使用中にいつでも参照できるよう、大切に保管してください。弊社は、お客さまの生命、身体や財産に被害を及ぼすことなく安全にお使いいただくために、細心の注意を払っています。本パソコンをお使いになる際は、マニュアルの説明に従ってください。
- 本パソコンには、警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルは、絶対にはがさないでください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼されるときには、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、パソコンの内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態や、何も入っていない状態になっている場合があります。大切なデータは、フロッピーディスクなどに複写して、保管しておいてください。
- 本パソコンの保守部品の供給期間は、製造終了後6年間とさせていただきます。

使用許諾契約書

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。弊社では、本パソコンにインストール、もしくは添付されているソフトウェアをご使用いただく権利をお客様に対して許諾するにあたり、下記「ソフトウェアの使用条件」にご同意いただくことを使用の条件とさせていただいております。
なお、お客様が本ソフトウェアのご使用を開始された時点で、本契約にご同意いただいたものといたしますので、本ソフトウェアをご使用いただく前に必ず下記「ソフトウェアの使用条件」をお読みいただきますようお願い申し上げます。ただし、本ソフトウェアのうちの特定ソフトウェアに関する「使用条件」もしくは「使用許諾契約書」等が、添付されている場合は、本契約に優先して適用されますので、ご注意ください。

ソフトウェアの使用条件

1．本ソフトウェアの使用および著作権

お客様は、本ソフトウェアを、日本国内において同時に１台のコンピュータでのみ使用できます。なお、お客様は本パソコンのご購入により、本ソフトウェアの使用権のみを得るものであり、本ソフトウェアの著作権は引き続き弊社または開発元である第三者に帰属するものとします。

2．バックアップ

お客様は、本ソフトウェアにつきまして、１式の予備用（バックアップ）媒体を作成することができます。

3．本ソフトウェアの別ソフトウェアへの組み込み

本ソフトウェアが、別のソフトウェアに組み込んで使用されることを予定した製品である場合には、お客様はマニュアル等記載の要領に従って、本ソフトウェアの全部または一部を別のソフトウェアに組み込んで使用することができます。

4．複製

（1）本ソフトウェアの複製は、上記「2」および「3」の場合に限定されるものとします。本ソフトウェアが組み込まれた別のソフトウェアについては、マニュアル等で弊社が複製を許諾していない限り、予備用（バックアップ）媒体以外には複製は行わないでください。ただし、本ソフトウェアに複製防止処理がほどこしてある場合には、複製できません。
（2）前号によりお客様が本ソフトウェアを複製する場合、本ソフトウェアに付されている著作権表示を、変更、削除、隠蔽等しないでください。

5．第三者への譲渡

お客様が本ソフトウェアを第三者へ譲渡する場合には、お客様が保有する本ソフトウェアの複製物のすべてを破棄するか、本ソフトウェアとともに第三者に譲渡してください。

6．改造等

お客様は、本ソフトウェアを改造したり、あるいは、逆コンパイル、逆アセンブルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。

7．壁紙の使用条件

お客様は、「FMV-DESKPOWER」ロゴ入りの壁紙を改変したり、第三者へ配布することはできません。

8．アフターサービス（保証の範囲）

（1）弊社は、お客様がユーザー登録を行っていただいた場合、本パソコンをご購入いただいた日から１年間、本ソフトウェアの改訂版（レベルアップ版等）に関する情報等をお知らせいたします。
（2）弊社は、本ソフトウェアとマニュアル等との不一致がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から90日以内に限り、お申し出をいただければ当該不一致の修正に関して弊社が必要と判断した情報を提供いたします。また、本ソフトウェアの記録媒体等に物理的な欠陥（破損等）がある場合、本パソコンをご購入いただいた日から１ヶ月以内に限り、不良品と良品との交換に応じるものとします。
（3）弊社は、前各号に基づき負担する責任以外の、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じるいかなる損害（逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失その他の金銭的損害を含みますが、これに限られないものとします）に関しても、一切責任を負いません。たとえ、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。
（4）本ソフトウェアに第三者が開発したソフトウェアが含まれている場合においても、第三者が開発したソフトウェアに関する保証は弊社が行う上記（1）および（2）の範囲に限られ、開発元である第三者は本ソフトウェアに関する一切の保証を行いません。

富士通株式会社

本書の表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

⚠注 意　**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は指の挟み込み注意）が示されています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は一般的な禁止）が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は一般的な強制事項）が示されています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、本書に表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

重 要	**お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。**
!?	**操作に困ったときの対処法などを記述しています。必要に応じてお読みください。**
アドバイス	**操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。**
••▶	**参照先を記述しています。**
	ご覧になっていただきたいマニュアルを記述しています。

製品の呼びかたについて

本書では製品名称を、次のように略して表記しています。

- **Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITIONを、Windows98と表記しています。**
- **一太郎10・花子10パックを、一太郎と表記しています。**
- **FMV-DESKPOWER C3/60L,C3/55L,C3/50Lを、本パソコンと表記しています。**

添付のCD-ROMとフロッピーディスクは大切に保管してください
これらのディスクは、本パソコンに入っているソフトウェアをご購入時と同じ状態に戻すときに必要です。

液晶ディスプレイの特性について
TFT液晶ディスプレイは高度な技術を駆使し、一画面上に235万個以上（解像度1024×768の場合）の画素（ドット）より作られております。このため、画面上の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合がありますが、これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

注 意　電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
この装置は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について
本装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムはエネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ及び複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

瞬時電圧低下について
本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本パソコンは、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。
本パソコンには、“外国為替及び外国貿易法”に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本パソコンを輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
@niftyは、ニフティ株式会社の商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved,Copyright©富士通株式会社 2000
画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

作業を始める前に

ここでは、作業を始める前に、ご用意いただきたいものを説明します。

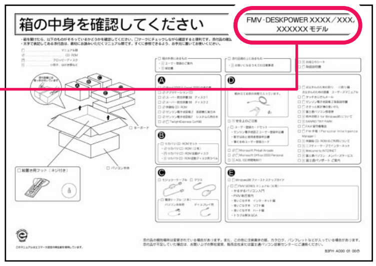
入門ビデオをご覧ください

添付の『入門ビデオ』では、パソコンの接続と準備を、実際の映像を使って解説しています。本書を読む前に、ぜひご覧ください。

機種名を確認してください

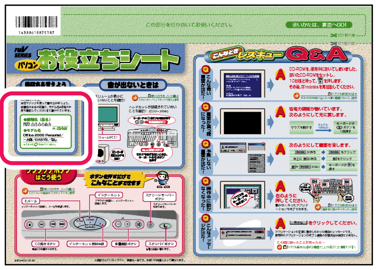
お使いの機種によってマニュアルの読みかたが異なります。作業を始める前に、お使いのパソコンの機種名（品名）と、モデル名（Office 2000 Personal／一太郎／OASYS）を確認してください。

モデル名はここに書いてあります。



（機種により若干異なります）

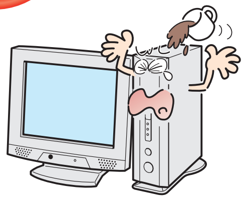
ここに機種名（品名）とモデル名を記入してください。



『お役立ちシート』

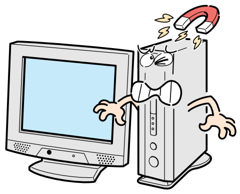
お使いになる前に

これだけは注意！



水分は大敵！

湿度の高い場所でパソコンを使うと誤動作の原因に･･･。また、濡れた手でパソコンにさわったり、うっかりジュースをキーボードにかけたりすると、故障するおそれがあります。

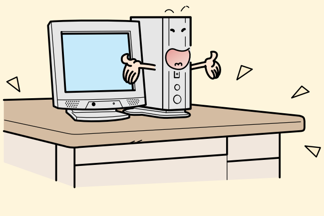


磁気のあるものには近づけない！

パソコンは磁気を使ってデータを保存します（ビデオやカセットテープと同じです）。大切なデータを守るために、磁気ブレスレットをしてパソコンを使ったり、パソコンに磁石を付けたりしないでください。

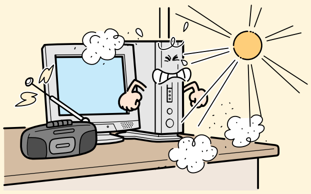
本パソコンは、次のような場所でお使いください。

- 机の上など、平らで安定した場所に置いてください。
- パソコンの内部に熱がこもったり、ほこりがたまるのを防ぐため、本体と壁の間に10cm以上のすき間をあけてください。
- キーボードやマウスを操作するのに十分なスペースをとっておいてください。
- タコ足配線を避けて、コンセントから直接電源をとれるように設置してください。
  タコ足配線をすると、パソコンの電源が入らないことがあります。
- インターネットやパソコン通信をするときは、電話回線の近くに設置してください。



次のような場所では、お使いにならないでください。誤動作や故障の原因となります。

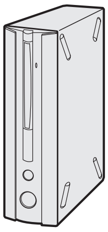
- 極端に高温（35℃以上）または低温（10℃以下）になる場所
- テレビやラジオなど、電磁波の影響を受けやすいものの近く
  （テレビやラジオなどの受信が乱れたりすることがあります）
- 直射日光の当たる場所
- ほこりの多い場所
- 水など液体のかかる場所／湿度の高い場所
- モーター、スピーカーなど、磁気を発生するものの近く



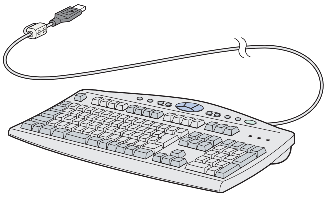
必要なものをそろえる

イラストは実際と若干異なる場合があります。

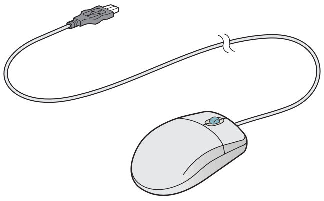
パソコン本体の箱に入っています



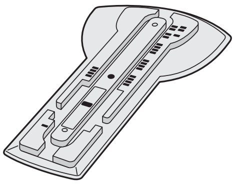
パソコン本体



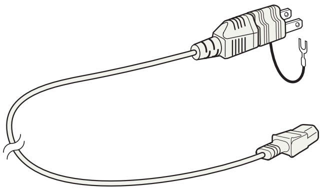
キーボード



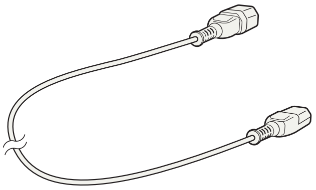
マウス



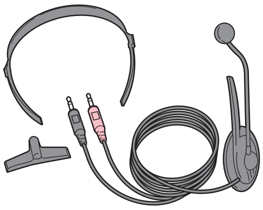
縦置き用フット



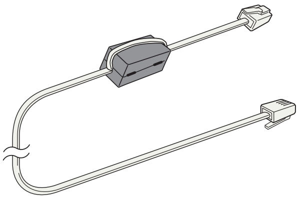
パソコン本体用電源ケーブル



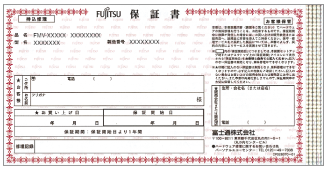
ディスプレイ用電源ケーブル



ヘッドセット（3点）



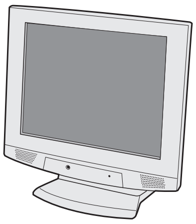
モジュラーケーブル（電話線）



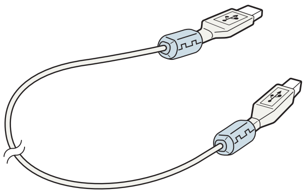
梱包箱に貼り付けられています。

パソコン本体の保証書

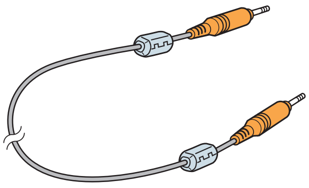
ディスプレイの箱に入っています



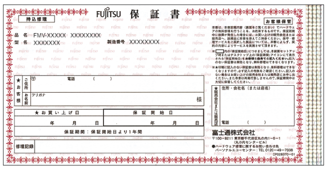
ディスプレイ



USBケーブル



オーディオケーブル



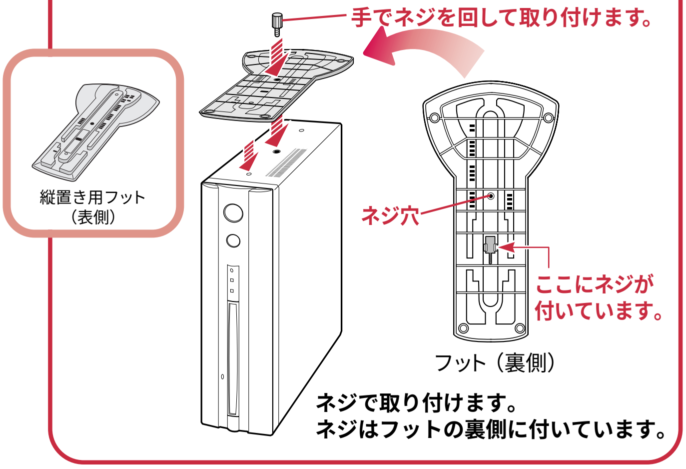
梱包箱に貼り付けられています。

ディスプレイの保証書

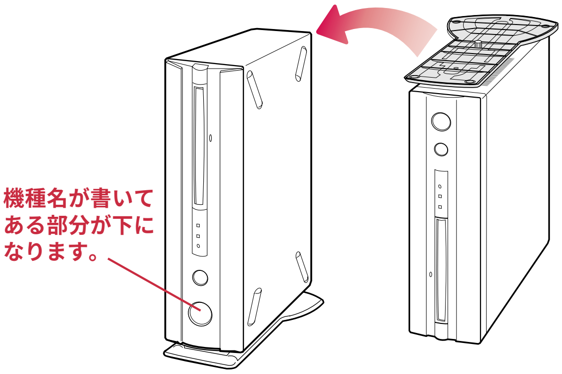
接続する

ケーブル類は、差し込み口の形状をよく確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

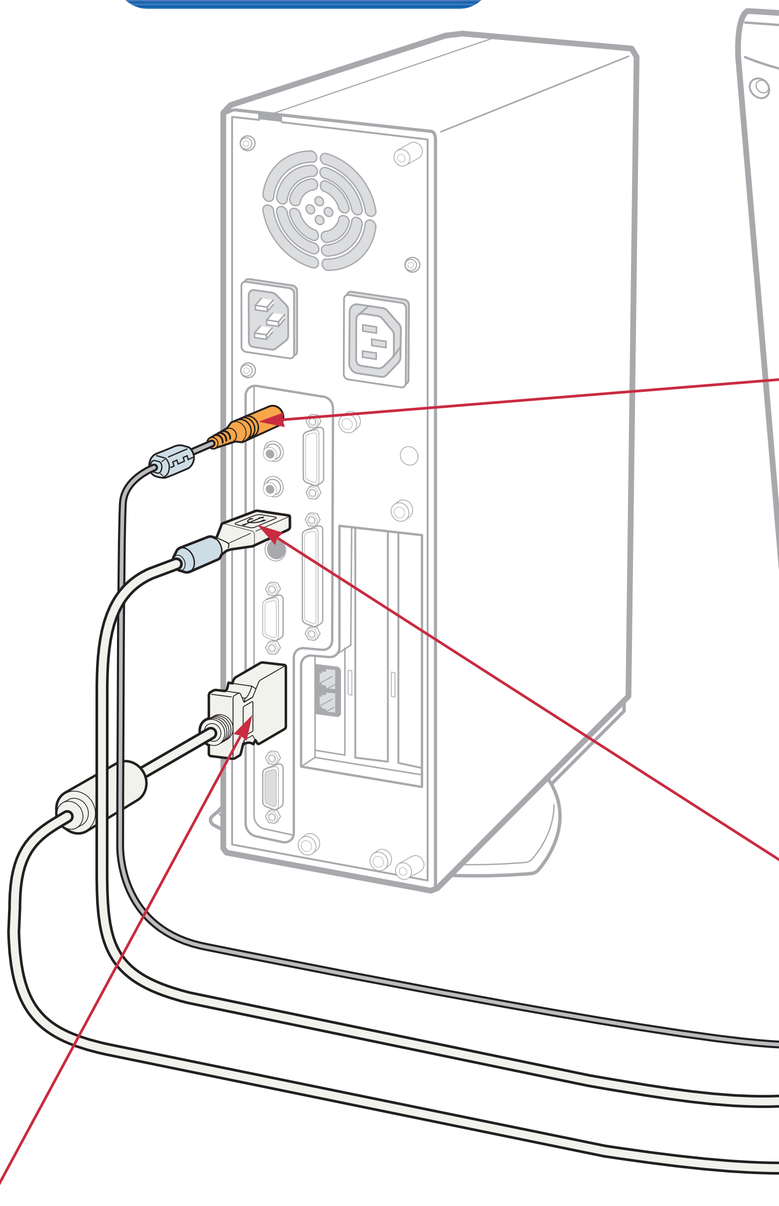
① パソコン本体を上下さかさまにし、本体底面に縦置き用フットを取り付けます。



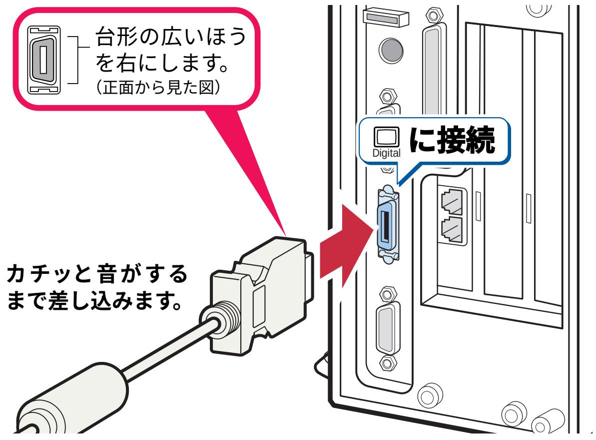
② パソコン本体の上下を元に戻します。



背面から見た図です。

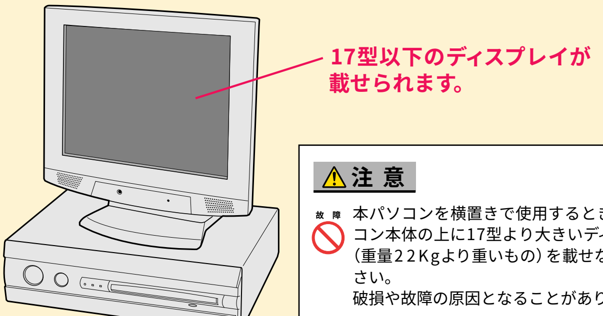


③ ディスプレイ背面から出ているケーブルをパソコン本体に接続します。



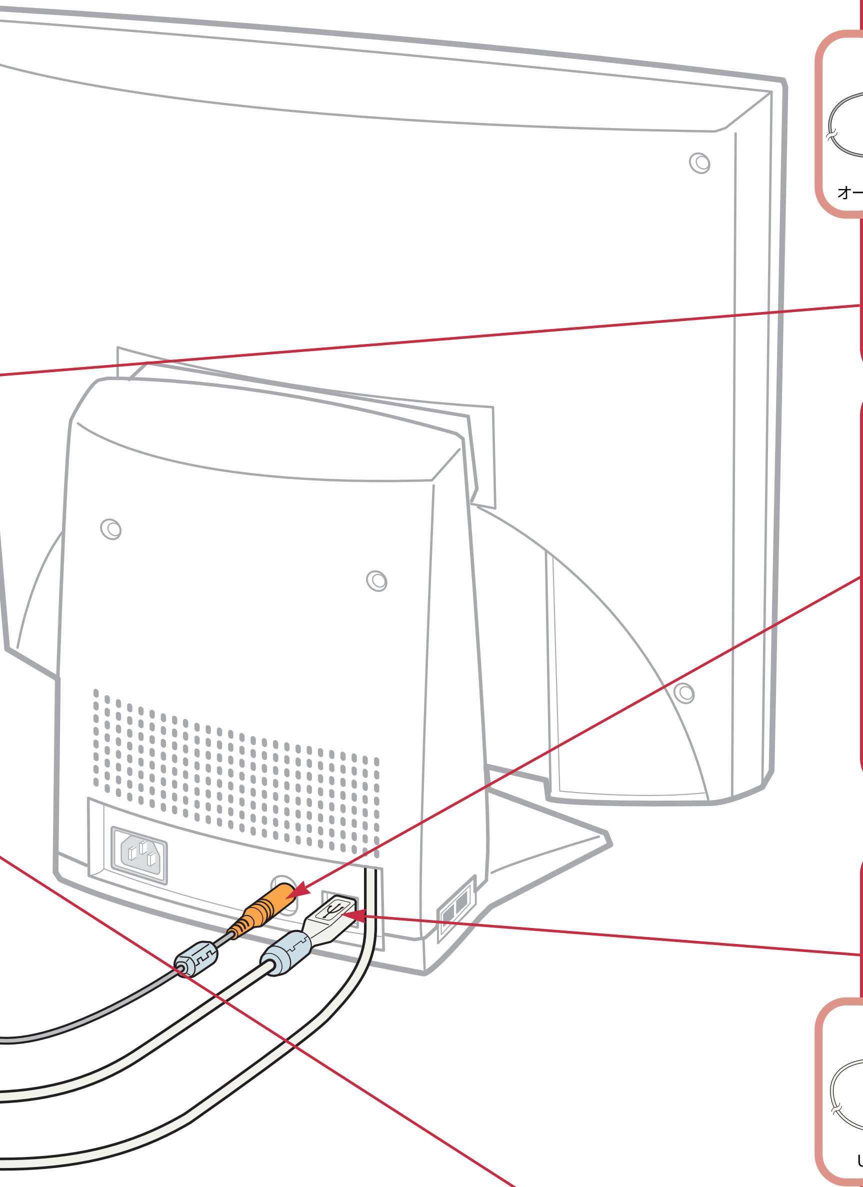
●本パソコンは横置きでも使えます。

本パソコンを横置きにするときは、縦置き用フットを取り付けずにお使いください。



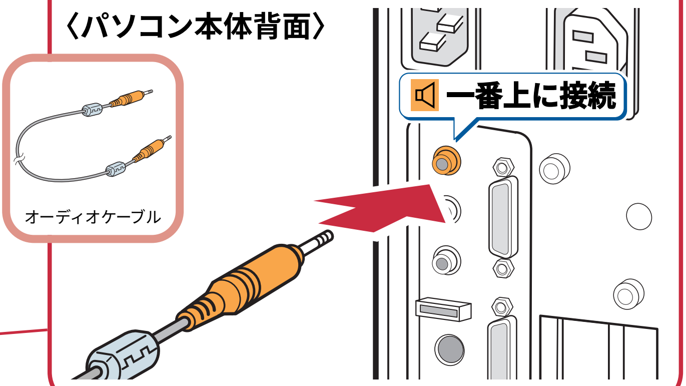
⚠注 意

故障 本パソコンを横置きで使用するときは、パソコン本体の上に17型より大きいディスプレイ（重量22Kgより重いもの）を載せないでください。
破損や故障の原因となることがあります。

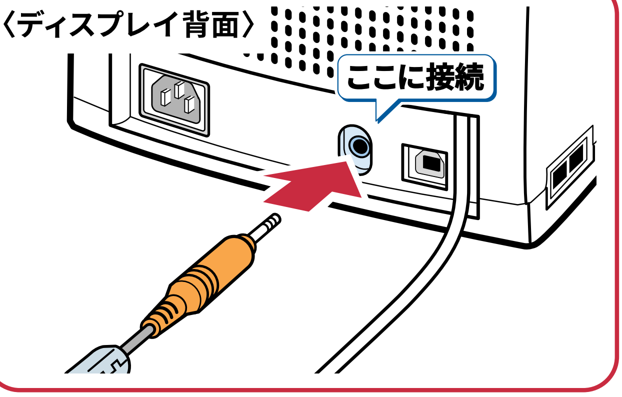


④ オーディオケーブルを、パソコン本体とディスプレイに接続します。

〈パソコン本体背面〉

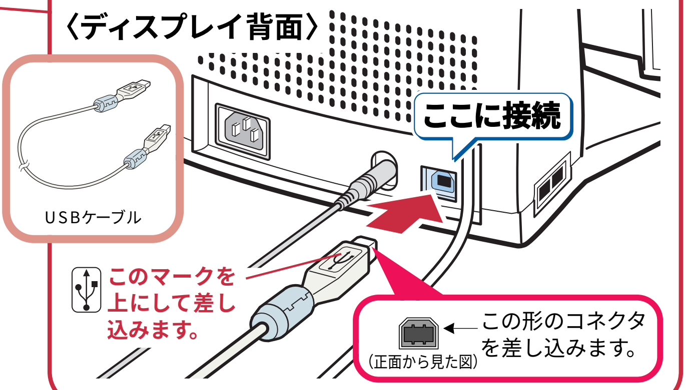


〈ディスプレイ背面〉

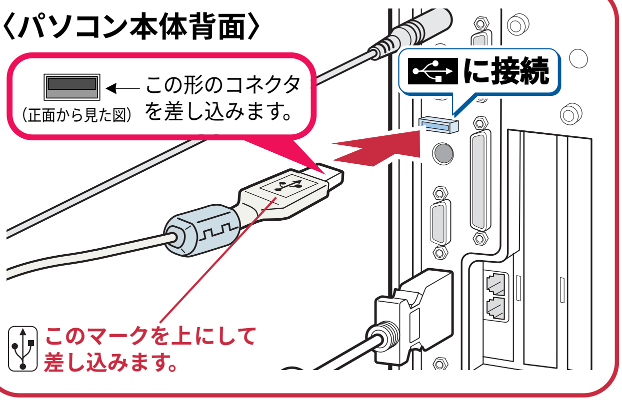


⑤ USBケーブルを、ディスプレイとパソコン本体に接続します。

〈ディスプレイ背面〉



〈パソコン本体背面〉



⚠注 意

発火 ディスプレイ以外の機器（指定外の機器）を、パソコン本体に接続して電源を取らないでください。
火災・故障の原因となることがあります。

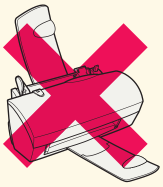
故障 ケーブルは正しく接続してください。
誤った接続状態でお使いになると、パソコン本体および周辺機器が故障する原因となることがあります。

故障 本パソコンを縦置きで設置するときは、添付の縦置き用フットを取り付けてください。
フットを取り付けないと、転倒して故障の原因となることがあります。

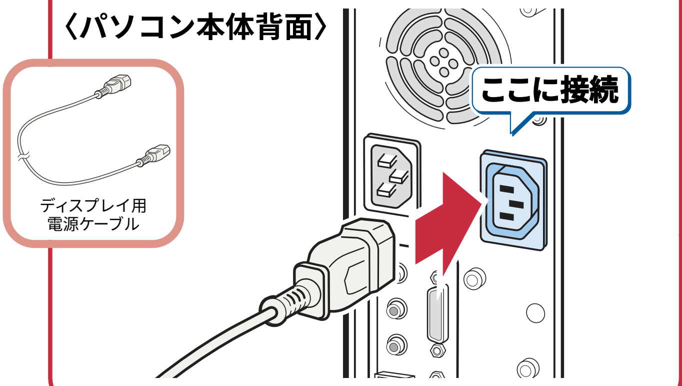
重 要

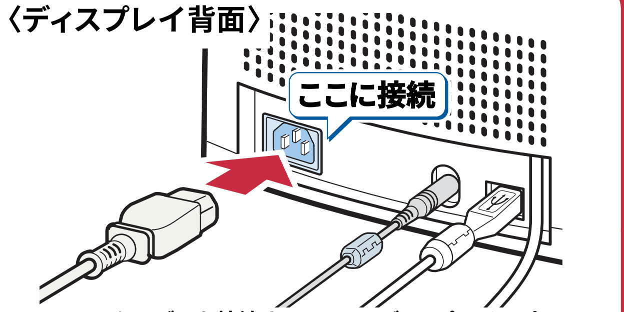
プリンタなどは接続しないでください

プリンタやメモリなど、本パソコンに添付されていない機器は、ここでは接続しないでください。本書の作業がすべて終わったあとで、あらためて接続してください。



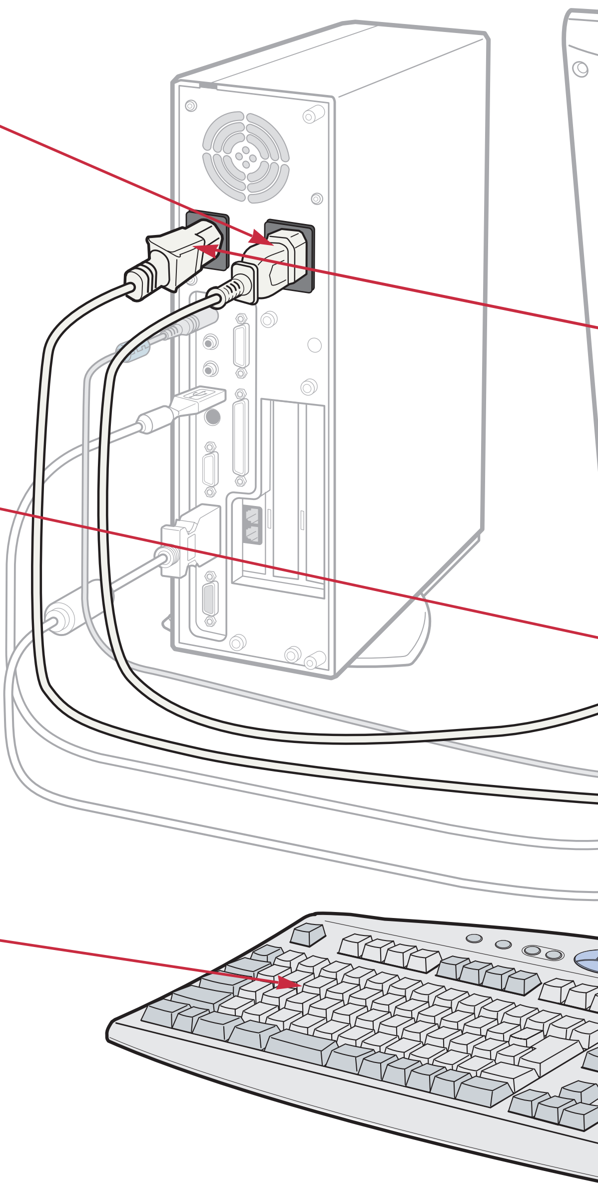
6 ディスプレイ用電源ケーブルを、パソコン本体とディスプレイに接続します。



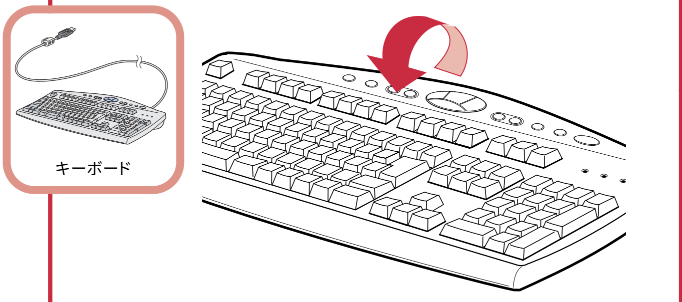


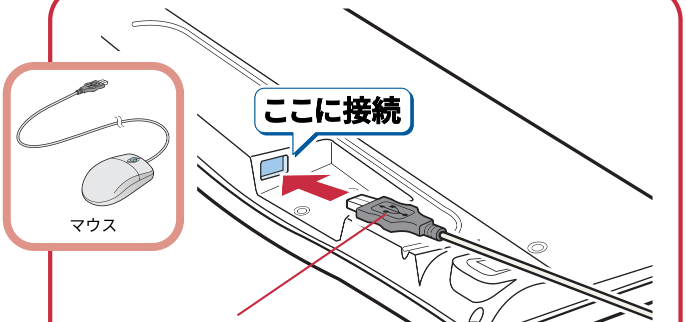
このケーブルを接続することで、ディスプレイとパソコン本体の電源を連動させることができます。

背面から見た図です。

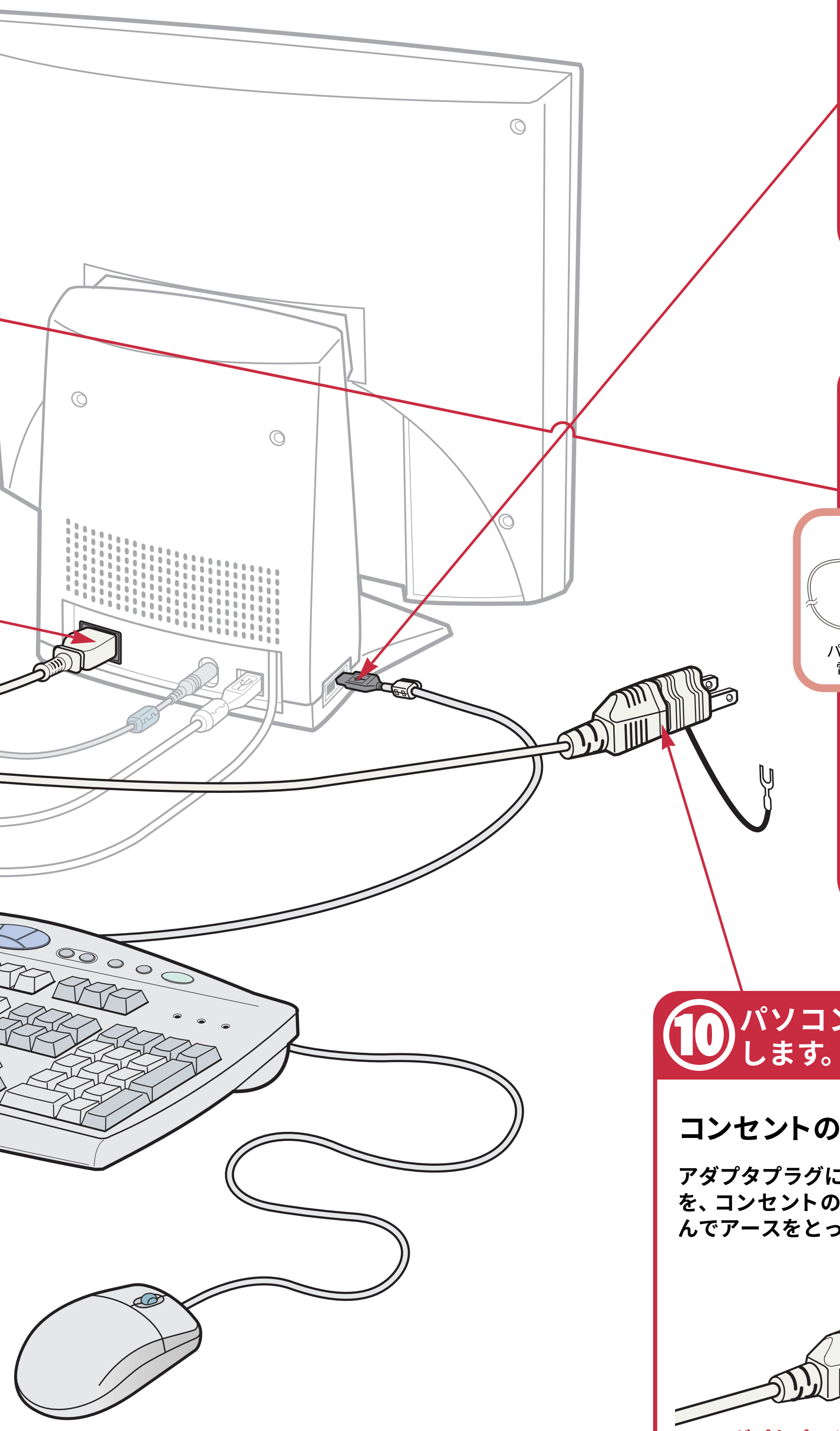


7 キーボードを裏返し、マウスを接続します。

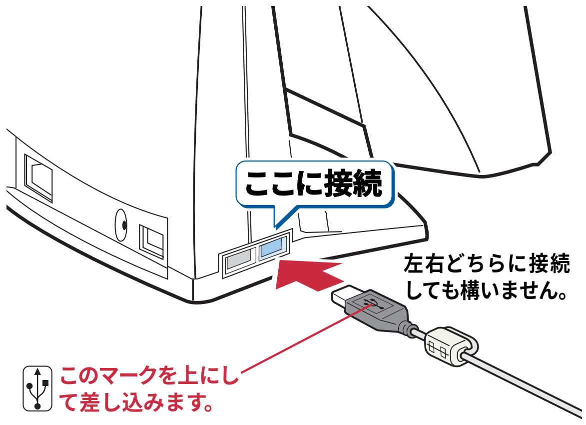




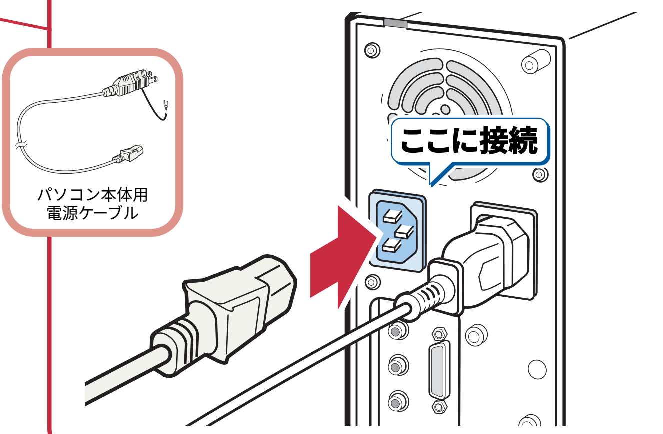
このマークを上にして差し込みます。



⑧ キーボードをディスプレイ側面に接続します。



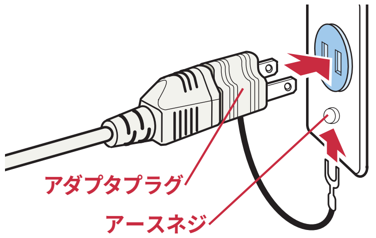
⑨ パソコン本体用電源ケーブルを、パソコン本体に接続します。



⑩ パソコン本体用電源ケーブルを、コンセントに接続します。

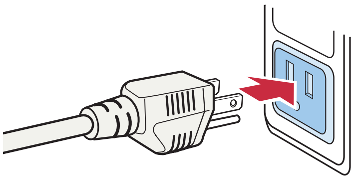
コンセントの穴が2つの場合

アダプタプラグに付いているアース線を、コンセントのアースネジに差し込んでアースをとってください。



コンセントの穴が3つの場合

アダプタプラグを取り外してから、コンセントに差し込みます。



※キーボードやマウスなど、関連しないケーブル類のイラストは省略しています。

ヘッドセットをお使いになりたい方は

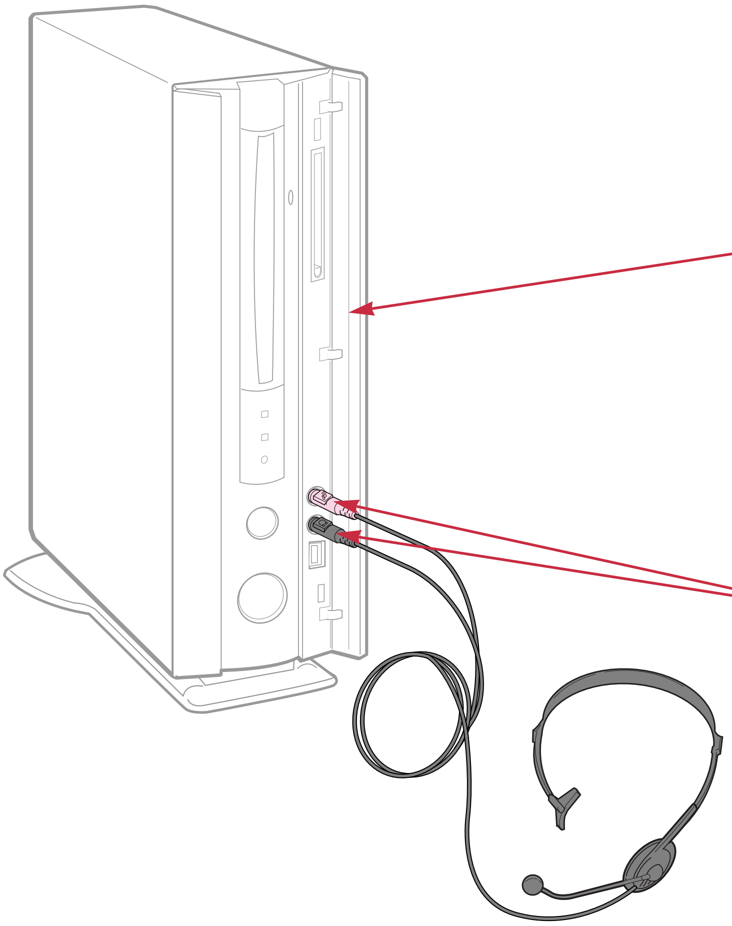
ヘッドセットを接続すると、パソコンで音声入力ができます。

⚠注 意

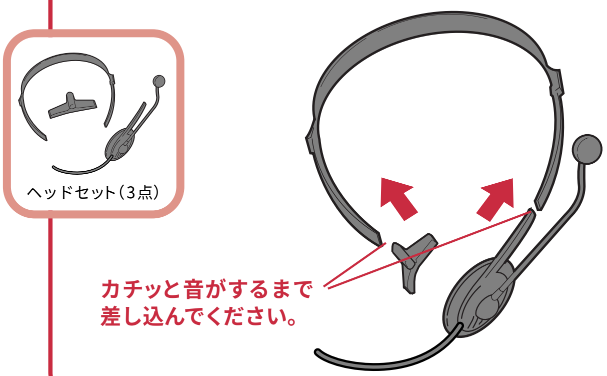
聴力障害 ヘッドセットをお使いになるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間お使いになると、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害 ヘッドセットをしたままパソコン本体の電源を入れたり切ったりしないでください。刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

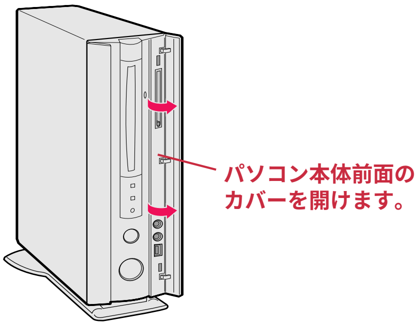
前から見た図です。

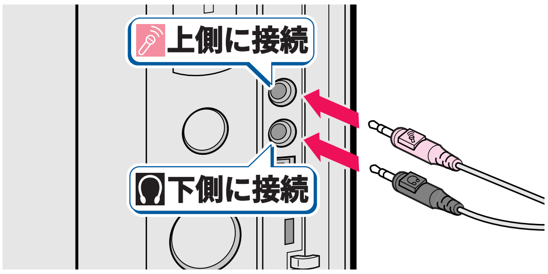


①ヘッドセットを組み立てます。



②ヘッドセットをパソコン本体に接続します。





③マイクがあるほうを左耳にして、頭に着けます。

マイクを前に倒します。
反対側には曲がりません。

マイクを口の前に持ってきます。

重 要

スピーカーの音は聞こえません

ヘッドセットを接続しているときは、スピーカーの音は聞こえません。スピーカーから音を出すときは、パソコン本体からヘッドセットを外してください。

⁉ マイクのスポンジ部分が変形しているときは

マイクのスポンジ部分が変形していることがありますが、不良品ではありません。時間がたつと元の形に戻ります。

※キーボードやマウスなど、関連しないケーブル類のイラストは省略しています。

インターネットをしたい方は

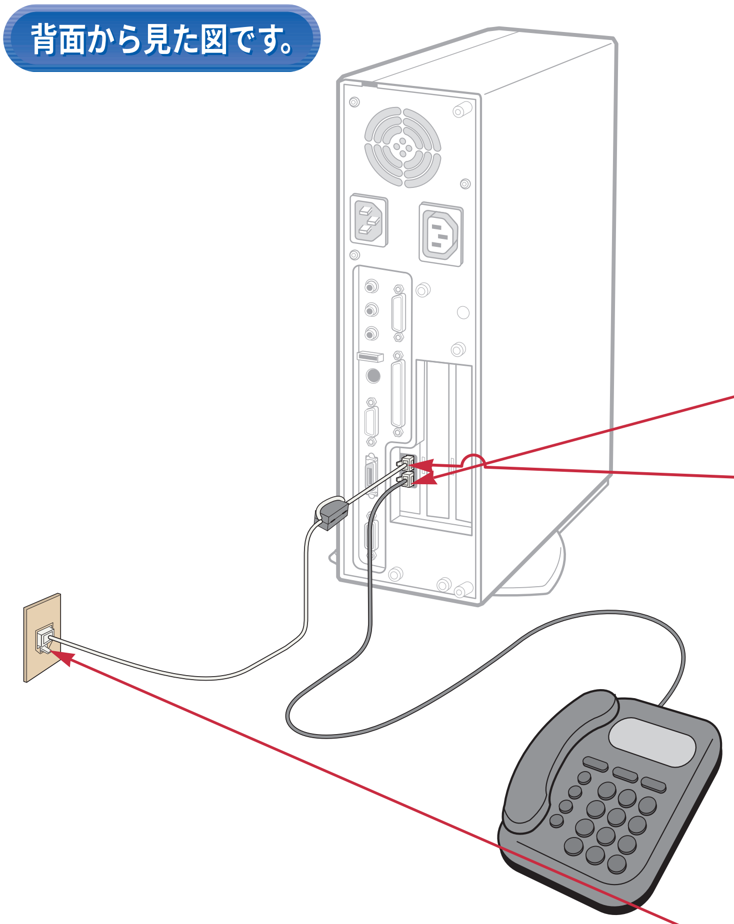
本書の後半で、インターネット無料体験の始めかたを紹介しています。すぐにインターネットを始めたい方は、パソコンと電話回線を接続しておいてください。ISDN回線をお使いの方は、セットアップが終わってからTA（ターミナルアダプタ）を接続してください。

⚠注 意

感電
電話回線の差し込み口（モジュラージャック）に指などを入れないでください。
感電の原因となることがあります。

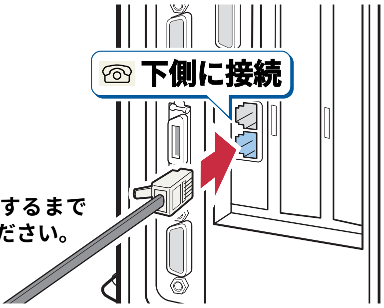
発火
本パソコンをISDNなどのデジタル回線に直接接続しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。必ずTA（ターミナルアダプタ）を経由して接続してください。

背面から見た図です。

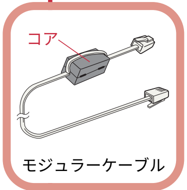


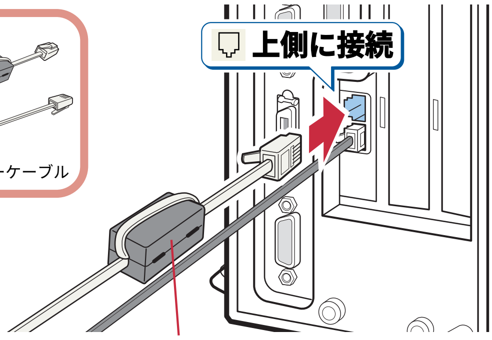
① お使いになっている電話機を電話回線の差し込み口から外します。

② ①で外したモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。

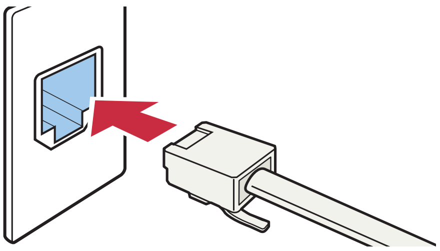


③ 添付のモジュラーケーブルをパソコン本体に接続します。





④ 添付のモジュラーケーブルを電話回線の差し込み口に接続します。



③でパソコン本体に接続したモジュラーケーブルの反対側を差し込みます。

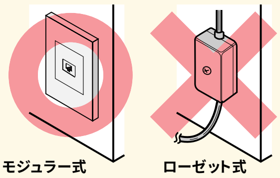
重 要

電話回線の種類を確認してください

インターネットを始めるときに、電話回線の設定が必要になります。「お使いの電話回線を知りましょう」（→ P.37）をご覧になり、電源を入れる前に電話回線の種類を確認しておきましょう。

モジュラー式の接続について

電話回線の差し込み口がローゼット式の場合は、モジュラー式の差し込み口に変更が必要です。
（詳しくはNTTにご相談ください）



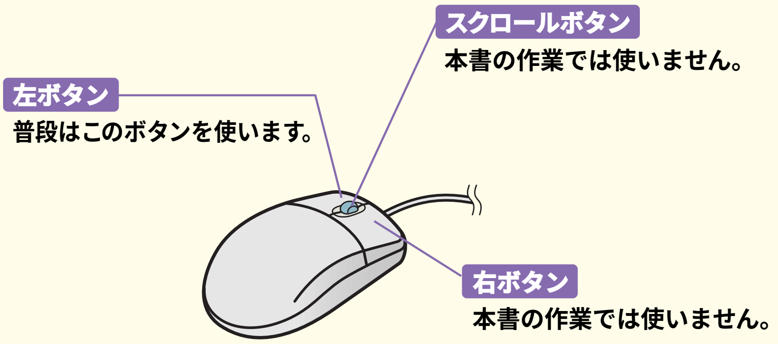
⁉ モジュラーケーブルの長さが足りないときは

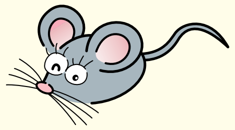
添付のモジュラーケーブルでは長さが不足する場合、十分な長さの市販品をお買い求めください。

マウスの使いかた～パソコン操作の予習

電源を入れる前に、マウスの使いかたを予習しておきましょう。

これがマウスです





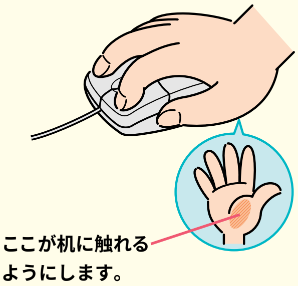
形がネズミに似ているので「マウス」と呼ばれます。

マウスの使いかた

マウスの持ちかた

マウスを机の上などの平らな場所に置き、左右のボタンに指がかかるように手を軽く載せます。

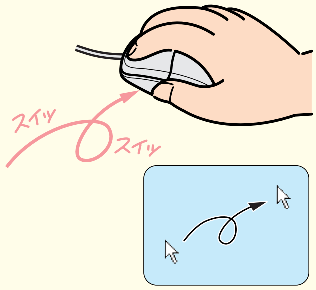
手のひらの下の部分が、軽く机に触れるようにしてください。



マウスを動かす

マウスを平らな場所に置いたまま、滑らせるようにして動かしてみましょう。

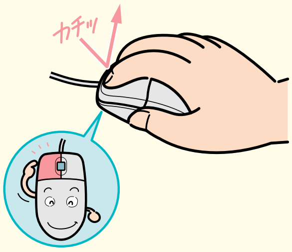
パソコンの電源が入っているときは、画面に表示される が、マウスの動きに合わせて同じように動きます。
 を「マウスポインタ」といいます。



クリックする

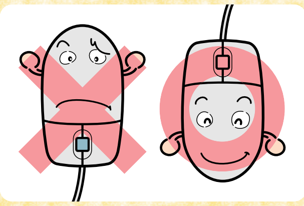
マウスポインタを目的の位置に合わせ、マウスの左ボタンをカチッと1回押して、すぐ離します。

この操作のことを「クリック」といいます。



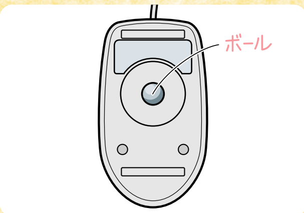
マウスのしっぽを上に!

マウスはコードを上にする形で使います。



マウスのしくみ

マウスには裏面にボールが付いています。マウスを机の上ですべらせると、ボールが回転して、画面上のマウスポインタが動くようになっています。



ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

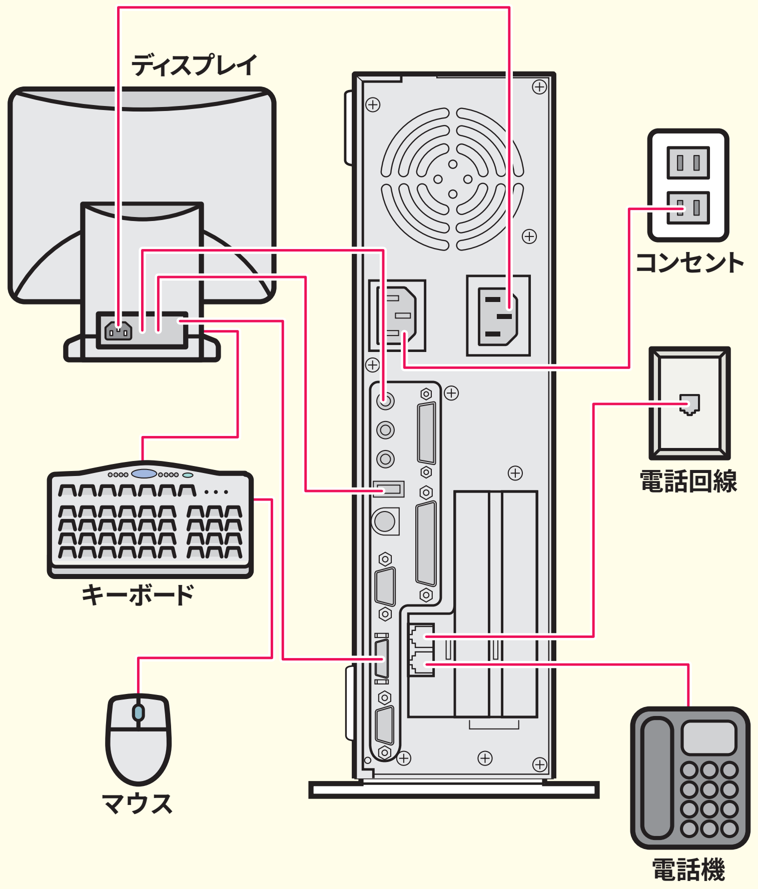
初めて電源を入れる～Windows98のセットアップ

ここでは、初めて電源を入れるとき1回だけ行う操作について説明します。

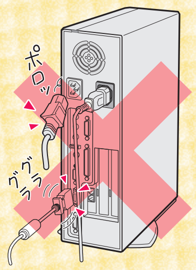
Windows98のセットアップをする

1 下のイラストのように、接続がきちんとできていることを確認します。

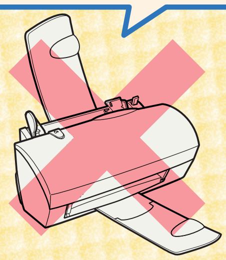
ケーブルが奥までしっかりと差し込まれているか、念のためもう一度お確かめください。



ケーブルはグラグラしていませんか？



プリンタは接続しないでください。



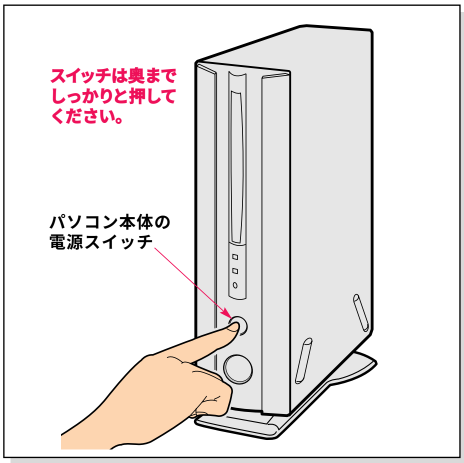
プリンタやスキャナ、TA（ターミナルアダプタ）など、本パソコンに添付されていない機器を接続しておくと、セットアップの途中で、パソコンが動かなくなってしまうことがあります。

アドバイス

Windows98とは？

Windows98は、パソコンを使うときに必要となる「基本ソフトウェア」で、「OS（オペレーティングシステム）」と呼ばれるものです。本パソコンを使うには、はじめにWindows98の設定作業（セットアップ）が必要です。
セットアップには30分以上かかる場合があります。

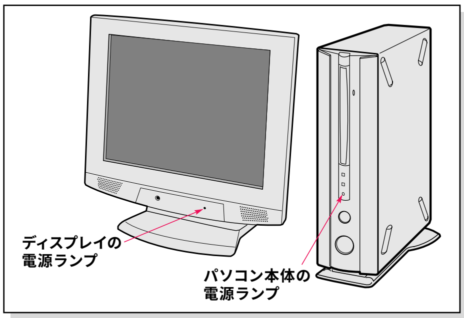
2



パソコン本体の電源スイッチを押します。

ディスプレイの電源は、パソコン本体の電源スイッチを押したときに自動的に入ります。

3

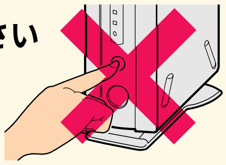


パソコン本体とディスプレイの電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。

電源が入ると、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまましばらくお待ちください。
「Windows98へようこそ」という画面が表示されたら、次の手順に進みます。

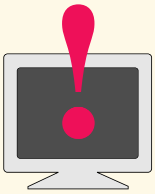
重 要

セットアップが終わるまで電源を切らないでください



Windows98のセットアップを途中で止めると、パソコンが故障する原因となります。セットアップが終わるまでは、電源を切らないでください。

画面が真っ暗になったら



電源を入れた状態でしばらく(約30分間)操作しないと、画面が真っ暗になることがありますが、電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。
マウスを動かしたり、キーボードのキーのどれかを押したりすると、元の画面に戻ります。

画面が乱れることがあります

電源を入れてから「Windows98へようこそ」という画面が表示されるまでの間、一瞬画面が乱れることがあります。故障ではありませんので、そのままお使いください。

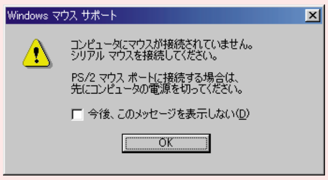
⁉ 電源ランプが点灯しないときは

パソコン本体の電源ランプが点灯しないときは：
パソコン本体用電源ケーブルの接続がきちんとできているか確認し、もう一度パソコン本体の電源スイッチを押してください。

ディスプレイの電源ランプが点灯しないときは：
まず、パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているか確認してください。パソコン本体の電源が入っていないと、ディスプレイの電源は入りません。

パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯しているのにディスプレイの電源が入らないときは：
ディスプレイ用電源ケーブルの接続がきちんとできているか確認してください。

⁉ 「マウスが接続されていません」と表示されたときは


Windows マウス サポート
コンピュータにマウスが接続されていません。
シリアル マウスを接続してください。
PS/2 マウス ポートに接続する場合は、
先にコンピュータの電源を切ってください。
今後、このメッセージを表示しない(D)
OK

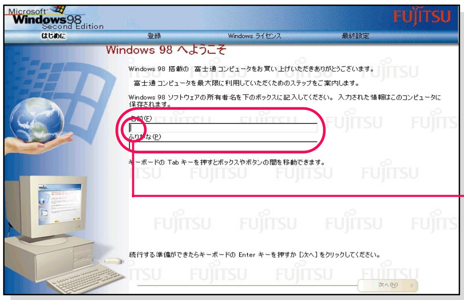
上のような画面が表示されたときは、次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

①パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押したままにして、強制的に電源を切ります。

②キーボードとマウス、USBケーブルの接続がきちんとできているか確認します。

③もう一度パソコン本体の電源スイッチを押します（4秒以上押さないでください）。

4



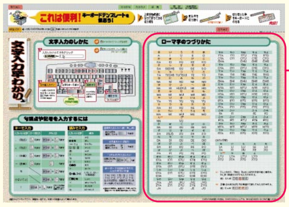
名前を入力します。

ふりがなを入力する必要はありません。

カーソル(点滅している|)の位置に文字を入力できます。

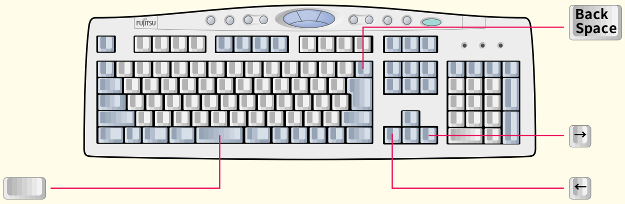
初めて文字を入力する方は

ここでは、ローマ字で名前を入力しましょう。ローマ字のつづりかたは、『お役立ちシート』をご覧ください。



ローマ字のつづりかたはここに書いてあります。

『お役立ちシート』



①「名前」の欄にカーソルが表示されていることを確認します。

カーソル(点滅しています)

名前(F)

表示されていないときは、「名前」の欄をクリックすると表示されます。

②入力したい文字のキーを押します。

英字が書いてあるキーを、1回ずつ順に押します。

例:「fuji tarou(ふじ　たろう)」と入力するときは

F、U、J、I、[空白キー]、T、A、R、O、Uの順に押します。

名前(F)
fuji tarou

空白キーを押すと、名字と名前の間に空白ができます。

入力ができたら次のページへ

操作がわからないときは

⁉ 違う画面に変わってしまったときは

「モデムを使って接続する」という画面が表示された場合、「戻る」ボタンをクリックすると、もう一度元の画面に戻ることができます。

戻る(B)

⁉ どうしてもセットアップが進められなくなった場合は

次の手順に従ってパソコンの電源を入れ直してください。

①パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押したままにして、強制的に電源を切ります。

②10秒以上たってから、もう一度電源スイッチを押します(4秒以上押さないでください)。

⁉ 文字が入力できないときは

入力したい欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。
カーソル(|)が表示されないときは、入力したい欄をクリックしてカーソルを表示させます。

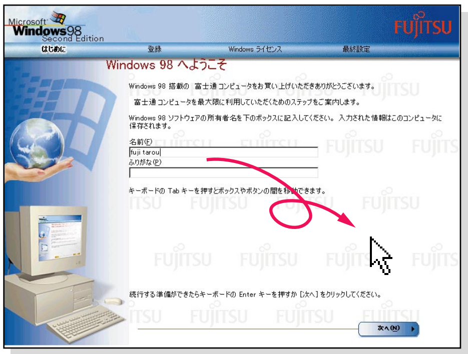
カーソル

⁉ 文字を消したいときは

カーソル(|)の左側の1文字を消すには:
Back Space を押します。

カーソル(|)を左右に移動するには:
← または → を押します。

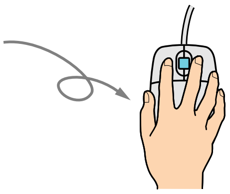
5



名前が正しく入力できていることを確認し、

画面上の を「次へ」に合わせます。

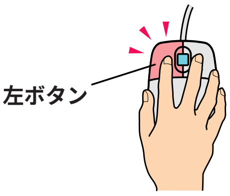
マウスを平らな場所に置いたまま、すべらせるように動かしてみましょう。マウスの動きに合わせて、 が画面の上を動きます。



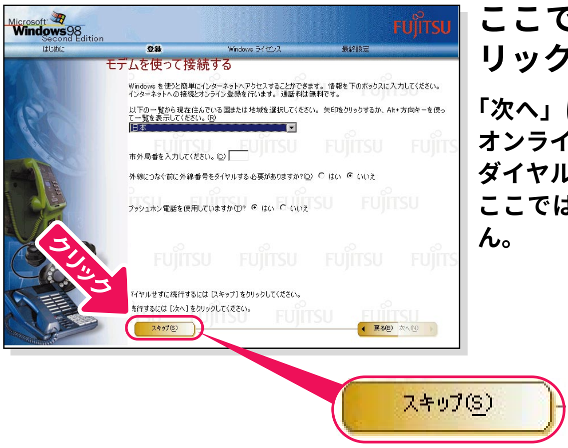
6

** が に変わったら、マウスの左ボタンを1回カチッと押して、すぐ離します。**

この操作のことを、「クリック」といいます。



7



ここでは、「スキップ」をクリックします。

「次へ」はクリックしないでください。オンライン登録は後から行えます。ダイヤルなどの設定も後から行うので、ここでは何も入力する必要はありません。

アドバイス

ボタンは軽く押すだけでOK!

力を入れて押す必要はありません。マウスのボタンは1回カチッと押したら、すぐ指を離すようにします。

8

「はい」をクリックして、左の○を◉にします。

9

「次へ」をクリックします。

10

使用許諾契約書の内容をご覧になり、

ご同意いただけるときは、「同意する」をクリックして、左の○を◉にします。

クリックすると文章が上下します。

重要

「同意しない」をクリックしたときは

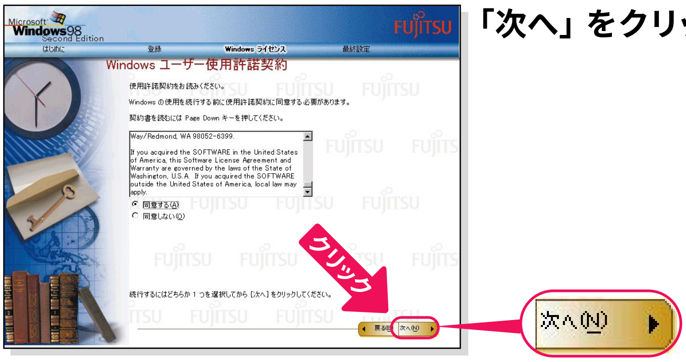
「同意しない」をクリックして進むと、右のような画面が表示されます。ご同意いただけないと、本パソコンはお使いになれません。
元の画面に戻るには、表示された画面で「いいえ」をクリックしたあと、「次へ」をクリックしてください。

アドバイス

使用許諾契約書とは？

Windows98をお使いになる上での契約内容を記述したものです。

11



「次へ」をクリックします。

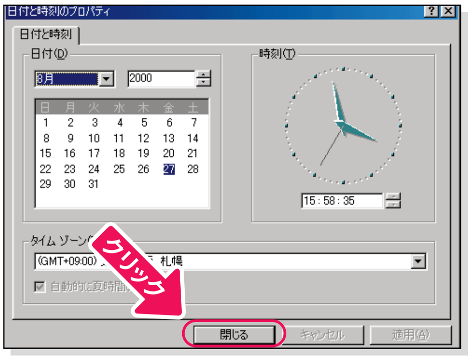
12

「次へ」をクリックします。

13

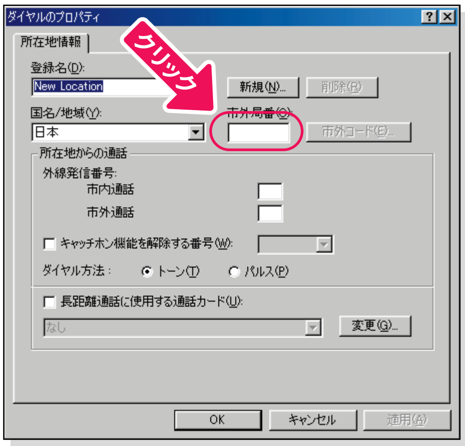
「完了」をクリックします。

14



「閉じる」をクリックします。

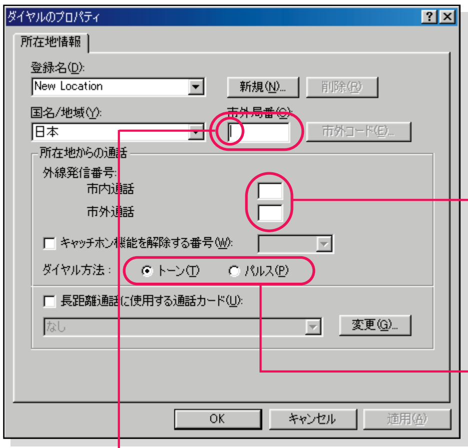
15



「市外局番」の下の空欄に を合わせ、 に変わったらクリックします。

クリックすると文字を入力するためのカーソルが表示されます。

16



パソコンをお使いになる場所の市外局番を入力します。

電話回線の設定も確認してください。

ここには通常、何も入力しません。外線発信番号は、会社やホテルなどから通信するときのみ必要です。

インターネットなどに使う電話回線の種類を設定します。詳しくは、「お使いの電話回線を知りましょう」(••▶ P.37)をご覧ください。回線の種類がわからない場合は、「トーン」にしておいてください。

カーソル(点滅している |)の位置に文字を入力できます。例えば、パソコンをお使いになる地域が東京23区なら、「03」と入力します。

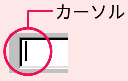
数字キーで入力します。

⁉ 市外局番や電話回線がわからないときは

適当な数字を入力して、次の手順に進んでください。
市外局番や電話回線の設定は、あとから変えることができます。

⁉ 数字が入力できないときは

「市外局番」の欄にカーソル(|)が点滅していることを確認してください。
カーソル(|)がないときは、クリックしてカーソルを表示させます。



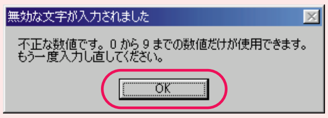
⁉ 文字を消したいときは

カーソル(|)の左側の1文字を消すには：
Back Space を押します。

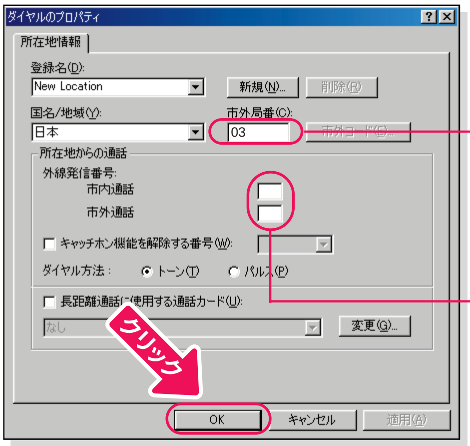
カーソル(|)を左右に移動するには：
← または → を押します。

⁉ メッセージが表示されたときは

「OK」をクリックすると、元の画面に戻ります。



17



正しく入力できているか確認し、

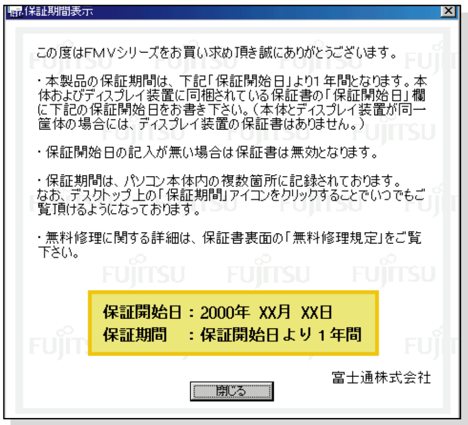
「OK」をクリックします。

市外局番が入力されていることを確認します。

ここには通常、何も入力しません。

次の画面が表示されるまでお待ちください

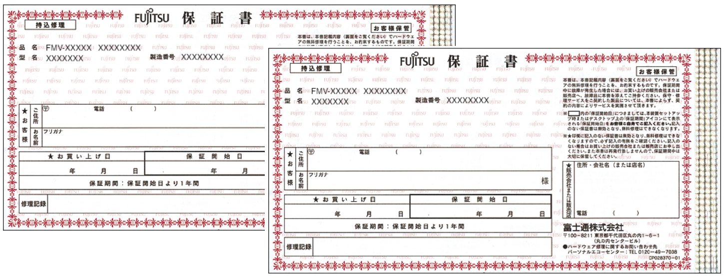
18



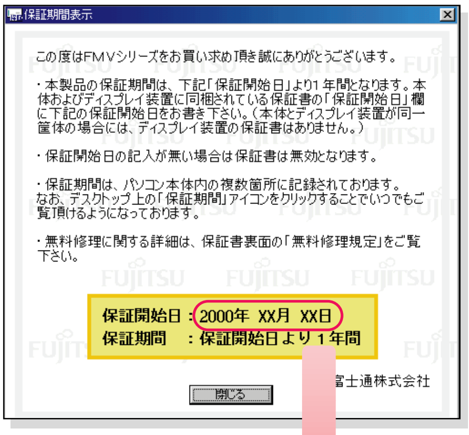
この画面が表示されたら、

パソコン本体とディスプレイの保証書を用意します。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。



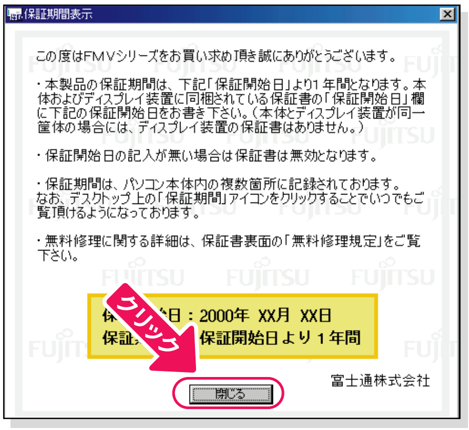
19



画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

パソコン本体とディスプレイの両方の保証書に書き写してください。

20



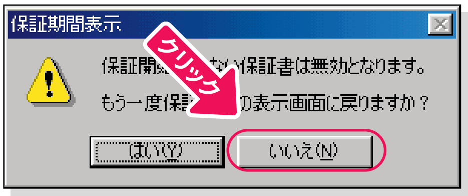
「閉じる」をクリックします。

アドバイス

保証開始日について

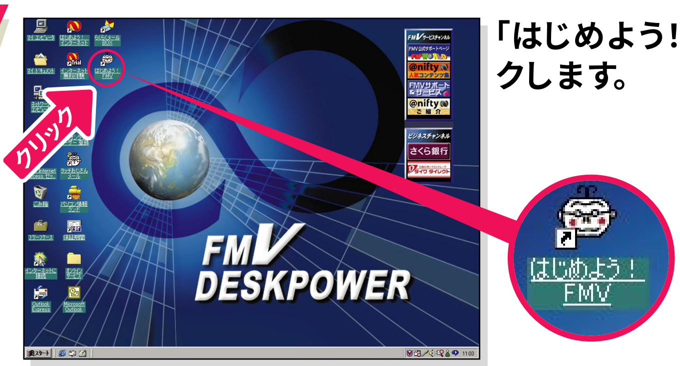
保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります。

21



「いいえ」をクリックします。

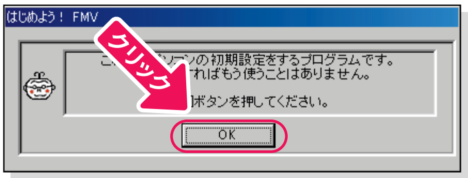
22



（これ以降の画面は実際と異なる場合があります）

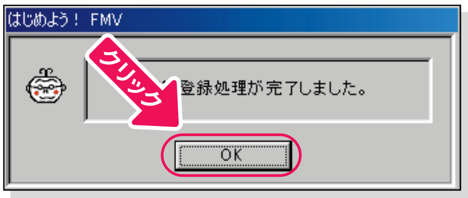
「はじめよう！ FMV」をクリックします。

23



「OK」をクリックします。

24



「OK」をクリックします。

画面が暗くなり、再び表示されます（再起動されます）。

次の画面が表示されるまでお待ちください

25

画面が表示されたことを確認します。

これでWindows98のセットアップは終わりです。

アドバイス

ISDN回線をお使いの方は

セットアップが終わったらTA（ターミナルアダプタ）を接続し、TAを使うためのソフト（ドライバ）をインストールしてください。接続やインストールなどについて詳しくは、TAのマニュアルをご覧ください。

Windows98のセットアップが終わったら…
次のページへ
パソコン各部の名称を見てみよう！

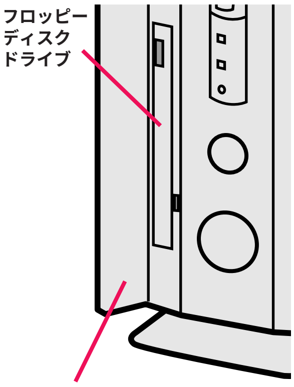
パソコン各部の名称

ここでは、最初に知っておきたいパソコン各部の名称と働きを紹介します。

パソコン本体周辺

●フロッピーディスクドライブ

フロッピーディスクをセットします。



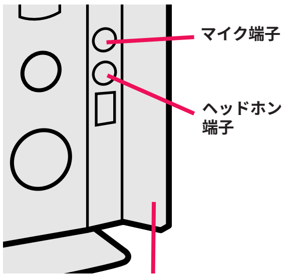
パソコン本体前面のカバーを開けて使います。

●DVD-ROMドライブ(C3/60L,C3/55L)
●CD-ROMドライブ(C3/50L)

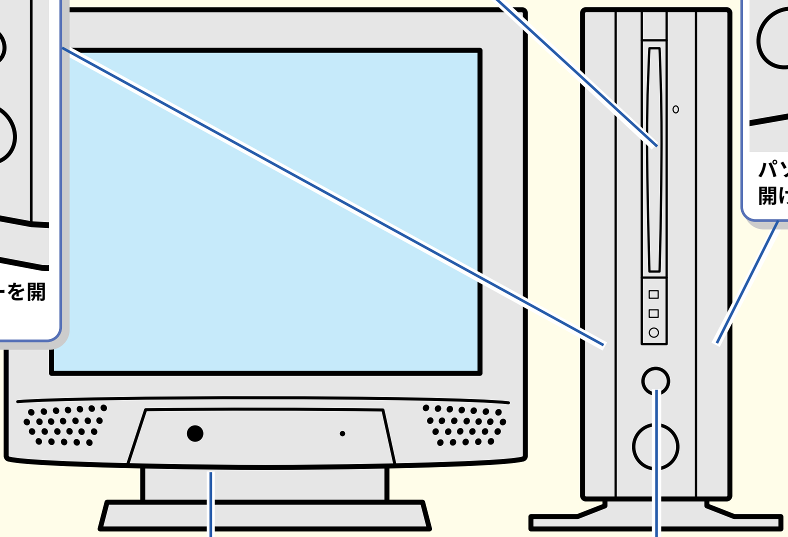
CD-ROMや音楽CDなどをセットします。

●マイク端子
●ヘッドホン端子

添付のヘッドセットや市販のヘッドホンを接続します。



パソコン本体前面のカバーを開けて使います。

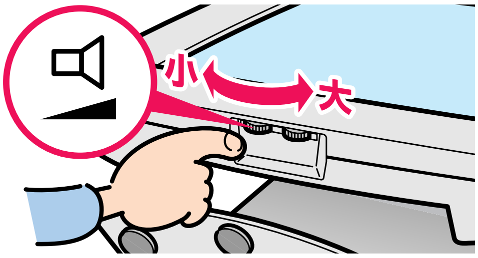


●電源スイッチ

パソコン本体の電源を入れるとき／切るときに押します。

●音量ボリューム(ディスプレイ側)

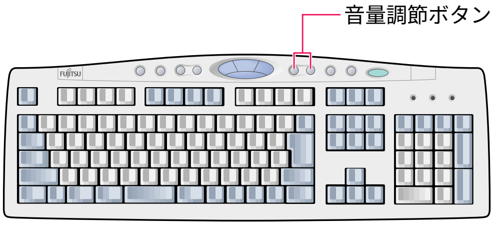
ディスプレイの下にボリュームつまみが付いています。



右に回すと大きく、左に回すと小さくなります。

キーボードでも音量が調節できます。

詳しくは『使いこなす本 ハード編』の「ワンタッチボタン」をご覧ください。



パソコン各部の名称を確認したあとは…
次のページへ
電源の切りかたと入れかたを覚えよう！

電源の切りかたと入れかたを覚える

とても重要なので正しい方法を覚えてください。

電源を切る前の確認をする

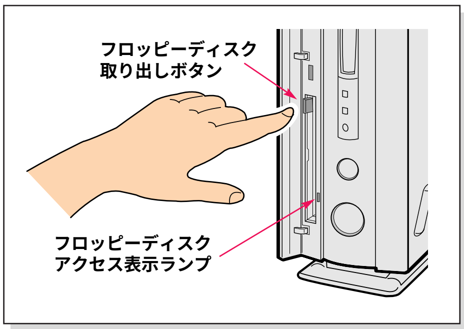
パソコンにフロッピーディスクやCD-ROMなどが入っている場合は、電源を切る前に取り出しておきます。

⚠注 意

けが　**フロッピーディスク／CD-ROMなどを取り出すときは、フロッピーディスクドライブ／DVD-ROMドライブ／CD-ROMドライブの差し込み口に指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。**

フロッピーディスクが入っている場合

1



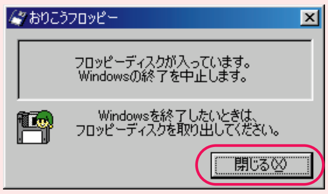
フロッピーディスクアクセス表示ランプが消えていることを確認し、

フロッピーディスク取り出しボタンを押して、フロッピーディスクを取り出します。

アドバイス

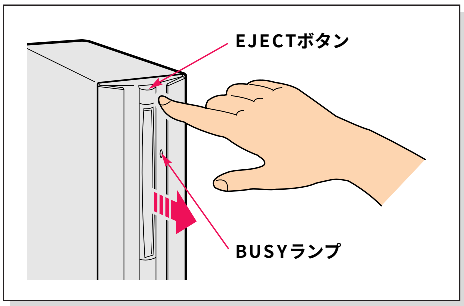
フロッピーディスクを入れたままだと…

パソコンの電源を切るときにエラーメッセージが表示されます。「閉じる」をクリックし、左の手順に従ってフロッピーディスクを取り出してください。



CD-ROMなどが入っている場合

1



BUSYランプが消えていることを確認し、

パソコン本体前面のEJECTボタンを押します。

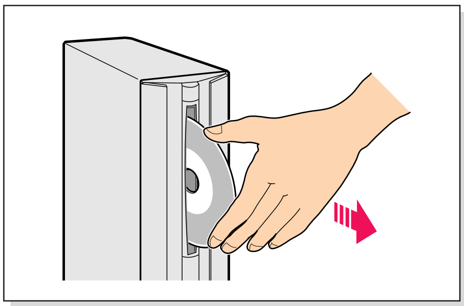
ボタンを押すと、CD-ROMが出てきます。

アドバイス

CD-ROMなどを入れたままだと…

パソコンの電源を切ってしまうと、CD-ROMや音楽CDは取り出せません。

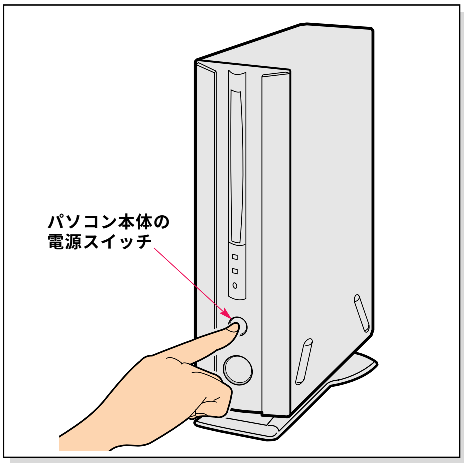
2



CD-ROMを取り出します。

電源の切りかた

1



パソコン本体の電源スイッチを押します。

しばらくすると、パソコン本体とディスプレイの電源が自動的に切れます。

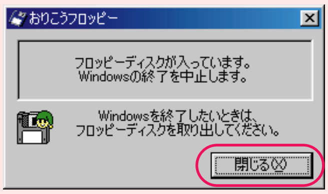
重要

電源スイッチは押し続けないでください

パソコン本体の電源スイッチを４秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、故障などの原因となります。

⁉ メッセージが表示されたときは

フロッピーディスクを入れたまま電源を切ろうとすると、下のような画面が表示されます。「閉じる」をクリックしてからフロッピーディスクを取り出し、もう一度電源スイッチを押してください。



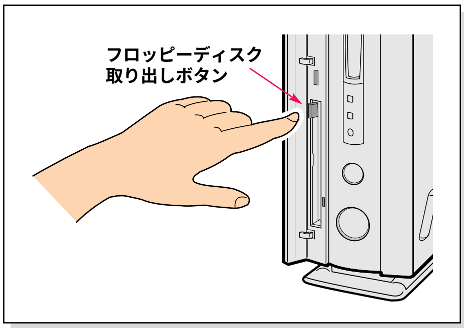
電源の入れかた

重 要

電源を入れるときの注意

電源を切ったあとは、次に電源を入れ直すまで、10秒ほどお待ちください。

1



フロッピーディスクが入っていないことを確認します。

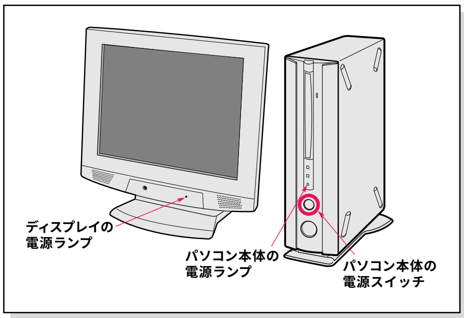
フロッピーディスクが入っているときは、フロッピーディスク取り出しボタンを押して、取り出します。

アドバイス

フロッピーディスクを入れたままだと…

パソコンの電源を入れたときにエラーメッセージが表示されることがあります。
エラーメッセージが表示されたときは、フロッピーディスクを取り出して、Enter を押してください。

2



パソコン本体前面にある電源スイッチを押します。

パソコン本体とディスプレイの電源ランプが点灯し、画面にさまざまな文字などが表示されます。そのまま、しばらくお待ちください。

次の画面が表示されるまでお待ちください

3

（この画面は実際と異なる場合があります）

画面が表示されたことを確認します。

⁉ メッセージが表示されたときは

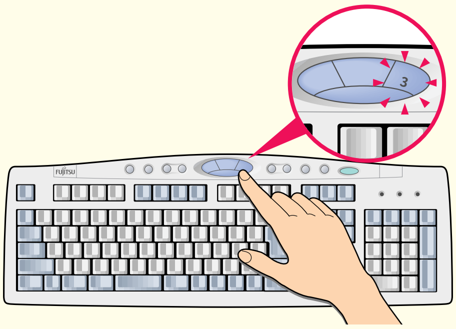
メッセージが表示されたままでWindows98が始まらないときは、『使いこなす本　ハード編』の「BIOSが表示するメッセージ一覧」をご覧ください。

このあとは…

使いかたに合わせてお選びください。

インターネットを今すぐやりたい

ボタンひとつの簡単操作で、初めての方でもすぐにインターネットを楽しむことができます。



次のページへ
インターネット5時間無料体験を試してみよう！

パソコンの基本操作を覚えたい

ゲーム感覚でパソコンの基本操作や、インターネットの基礎知識を学ぶことができます。

P.35へ
「かるがるパソコン入門」を使ってみよう！

FMVをもっと知りたい

FMVの楽しい使いかたや、安心のサポート情報など、FMVを使いこなすための情報が満載です。

『FMV総合案内』へ
このマニュアルを見てみよう！

インターネット無料体験を試してみる

初めての方でも、すぐにインターネットを体験できます。

無料体験を始める前に

@nifty（アット・ニフティ）無料体験とは？

インターネットを5時間分、無料で体験できるサービスです。
ご利用時間の合計が5時間になるまで、何度でもインターネットに接続することができます。

@nifty（アット・ニフティ）･･･ニフティ株式会社が行っているインターネットの接続サービスです。

電話料金のみ、お客様の負担となります

インターネットは、インターネット利用料金と、パソコンからアクセスポイント（インターネットの入り口）までの電話料金がかかります。
アクセスポイントまでの電話料金はお客様の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

無料体験の有効期限は2000年12月31日です

2000年12月31日を過ぎますと、ご利用時間にかかわらず無料体験はできなくなります。ご注意ください。
また、有効期限を過ぎてからのお申し込みもできません。

無料体験では、一部ご利用になれないサービスがあります

無料体験では、「ホームページ作成」、「Eメール（電子メール）」など、一部ご利用になれないサービスがありますので、あらかじめご了承ください。
ご利用になれないサービスについては、無料体験のホームページでご確認ください。

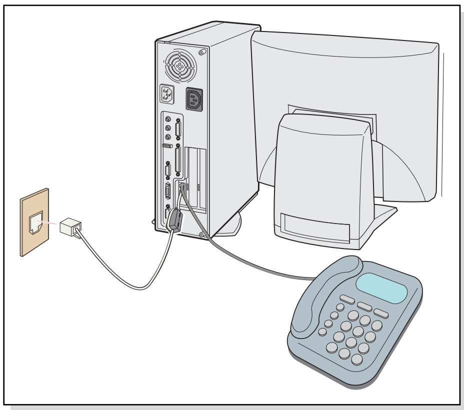
アドバイス

インターネットについて詳しく知りたいときは

CD-ROM『かるがるパソコン入門』の「お得！なっとく！インターネット」をご覧ください。

インターネット無料体験を始める

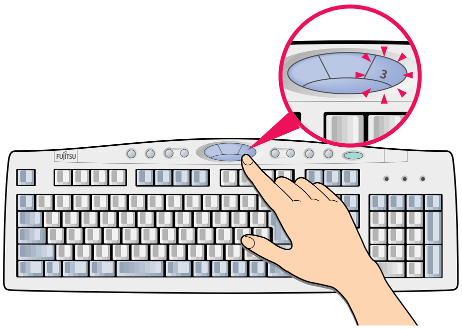
1



パソコンと電話回線は、しっかり接続されていますか？

詳しくは、「インターネットをしたい方は」(••▶ P.11)をご覧ください。
ISDN回線をお使いの方は、お使いのTA（ターミナルアダプタ）を接続してください。接続や設定などについて詳しくは、TAのマニュアルをご覧ください。

2



Application（アプリケーション）ボタンの「3」を押します。

このボタンを押すと、いつでも無料体験が始められます。

3

「ダイヤル」をクリックします。

ISDN回線をお使いの方は▼をクリックし、お使いのTA（ターミナルアダプタ）を選択してください。

受付センターに接続され、手続きが行われます。

アドバイス

電源は入っていますか？

インターネット無料体験は、パソコンの電源が入っていないと始められません。下のような画面が表示されているか、確認してください。

アドバイス

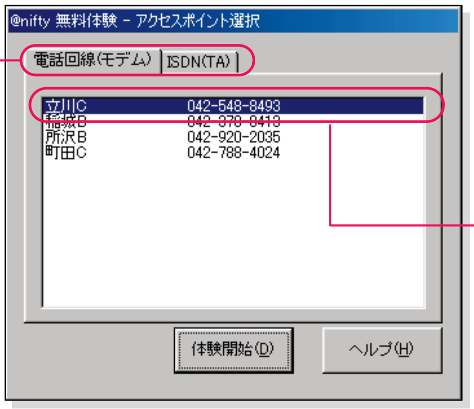
インターネット接続中に受話器を外さないでください

電話機の受話器が外れると、受話器からの音声が回線に入り込み、通話障害となってホームページなどが正しく表示されないことがあります。

「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(••▶ P.38)をご覧ください。

4

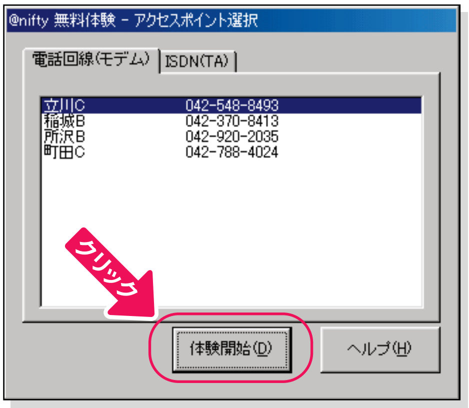


❶お使いの回線の種類と、❷最寄りのアクセスポイントが選ばれていることを確認します。

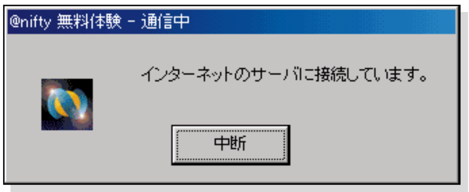
❷現在の所在地と同じ市外局番、または最寄りの地域にある電話番号(アクセスポイント)が選ばれていることを確認します。
変更したい場合は、他の電話番号をクリックして選択します。

❶お使いの電話回線が選ばれていることを確認します。
ISDNをお使いの場合は、「ISDN」をクリックして選択します。

5



「体験開始」をクリックします。



これで最初の手続きが終わり、インターネットに接続します。

次の画面が表示されるまでお待ちください

アドバイス

アクセスポイントとは？

アクセスポイントとは、インターネットに接続するときに、入り口の役目をはたす中継ポイントです。インターネットに接続中は、現在の所在地から最寄りのアクセスポイントまでの電話料金がかかります。

!? 遠い地域のアクセスポイントが表示されたときは

パソコンに設定されている市外局番が違う地域の番号になっています。
次の手順で、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

1 手順4の画面で、そのまま何もせずに「体験開始」をクリックします。

2 「インターネットのサーバに接続しています。」という画面が表示されたら、「中断」をクリックします。

3 「無料体験のアクセスポイントを変更するには」(P.39)をご覧になり、市外局番とアクセスポイントを変更してください。

!? 「接続できませんでした」と表示されたときは

「無料体験エラーメッセージ一覧」(P.38)をご覧ください。

6

画面右上の をクリックします。

（これ以降の画面は実際と異なる場合があります）

インターネット無料体験は、お好きなコースに進むことができます。画面に表示される説明に従って進めてみましょう。

戻る をクリックすると、1つ前に表示されていたページに戻ります。

体験したいコースに を合わせ、 に変わったらクリックします。

途中で困ったときは ホーム をクリックすると、このページに戻ります。

操作について、詳しくは『使いこなす本　インターネット編』の「ホームページを見てみよう」をご覧ください。

アドバイス

10分間何もしないと自動的に回線が切断されます

切断された場合は、「自動的に回線が切断されたときは」（P.37）をご覧ください。

アドバイス

ホームページがなかなか表示されない場合

電話回線が混雑しているときや、ホームページに写真などがたくさん使われているときは、すべてを表示するまでに時間がかかることがあります。

情報を受け取っている最中は画面右上の が回転し、 の状態になります。

数分たっても画面が表示されないときは、次ページの手順に従って無料体験を終了し、しばらくしてからやり直してください。

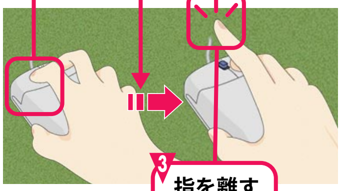
無料体験の残り時間が表示されます。

この表示を他の場所に動かしたいときは、次の手順で移動（ドラッグ）してください。

1 残り時間表示に を合わせて左ボタンを押したまま

2 マウスを動かして

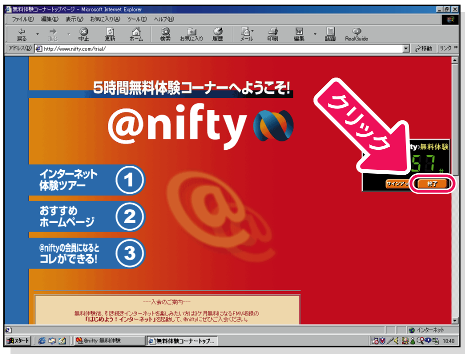
3 指を離す



が表示されているときはインターネットに接続されていますので、電話料金がかかっています。

インターネット無料体験を終了する

1

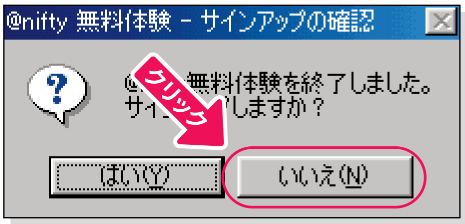


（これ以降の画面は実際と異なる場合があります）

残り時間表示の 終了 をクリックします。

「サインアップ」をクリックすると、@nifty（アット・ニフティ）への正式な入会手続きが行われます。

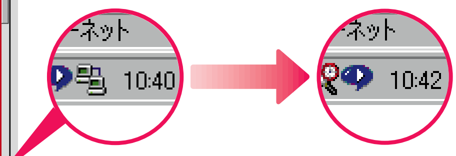
2



「いいえ」をクリックします。

ここで「はい」をクリックすると、引き続き@nifty（アット・ニフティ）への正式な入会手続きが行えます。

回線が切断されると、画面右下から 🖧 が消えます。



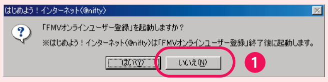
3

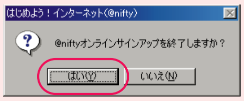
画面右上の ☒ をクリックします。

これでインターネット無料体験が終了しました。

⁉ 「@niftyサインアップ」の画面が表示されたときは

すぐに入会をしない場合は、❶「いいえ」❷「終了」❸「はい」の順にクリックして終了します。@niftyへの入会について詳しくは、『使いこなす本 インターネット編』をご覧ください。





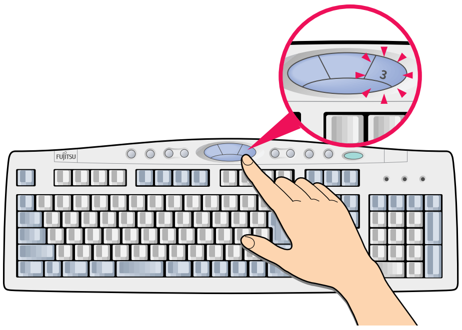
アドバイス

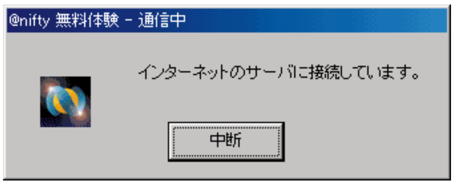
🖧 が消えないときは

🖧 にマウスポインタを合わせ、マウスの右ボタンを1回押し、「切断」をクリック（左ボタン）します。これで回線が切断されます。

無料体験は、ご利用時間の合計が5時間になるまで何度でも楽しむことができます

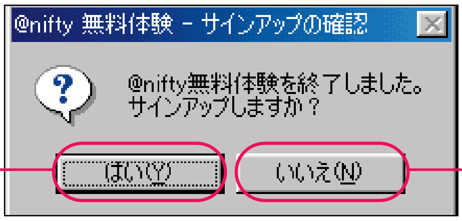
もう一度インターネット無料体験を始めるには、Application(アプリケーション)ボタンの「3」を押してください。





5時間の無料体験が終了したら…

残り時間がなくなってからApplication(アプリケーション)ボタンの「3」を押すと、下のようなメッセージが表示されます。



すぐに入会するときは
「はい」をクリックします。引き続き@niftyへの正式な入会申し込みが行えます。

あとで入会するときは
「いいえ」をクリックします。ここで「いいえ」をクリックしても、あとから@niftyへの入会申し込みを行えます。

@nifty(アット・ニフティ)へはパソコンから入会申し込みが行えます。詳しくは、『使いこなす本　インターネット編』をご覧ください。

インターネット無料体験を試したあとは、

CD-ROM＆マニュアル『かるがるパソコン入門』で、パソコンの基本操作を覚えよう！

インターネット無料体験を試したら…
次のページへ
「かるがるパソコン入門」を使ってみよう！

パソコンの基本操作を覚える

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を使って、パソコンの基本操作を覚えましょう。

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を用意する

1

添付のマニュアル『かるがるパソコン入門』を用意します。

2

CD-ROM『かるがるパソコン入門』を取り出します。

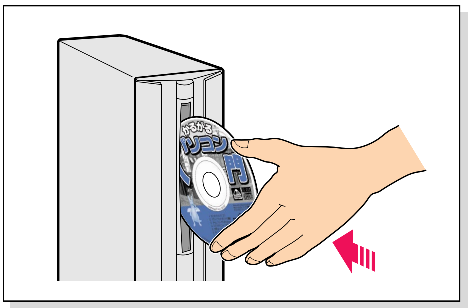
最初のページに付いています。

CD-ROMをパソコン本体に入れる

⚠注 意

CD-ROMをセットするときは、DVD-ROMドライブ／CD-ROMドライブに指などを入れないでください。けがの原因となることがあります。

1



『かるがるパソコン入門』の文字が書いてある面を左にして、CD-ROMを入れます。

CD-ROMが自動的に吸い込まれます。

重 要

マウス操作を行わないでください

最初の画面が表示されるまで、マウス操作を行わないでください。

アドバイス

電源は入っていますか？

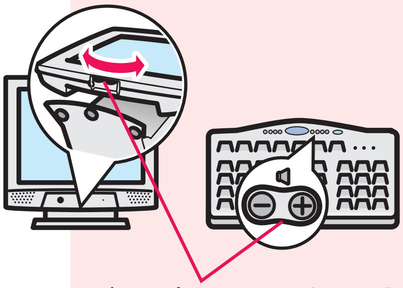
CD-ROMは、パソコンの電源が入っていないと使えません。下のような画面が表示されているか、確認してください。

しばらくすると、『かるがるパソコン入門』の最初の画面が表示され、音楽が始まります。

この先は『かるがるパソコン入門』をご覧ください。

アドバイス

音量を調節しましょう



ディスプレイとキーボードで調節できます。

付録

お使いの電話回線を知りましょう

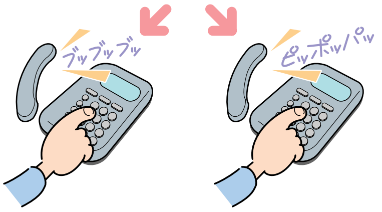
電話回線には、一般のアナログ回線とISDN回線があります。

■一般のアナログ回線■

ダイヤル式電話機をお使いの場合

プッシュ式電話機をお使いの場合

ダイヤルすると…



「ブッブッブッ」と音がする → **ダイヤル回線** 「パルス」を選びます。

「ピッポッパ」と音がする → **プッシュ回線** 「トーン」を選びます。

■ISDN回線■

「ISDN回線」をお使いの場合は、「ISDN」または「トーン」を選びます。

どうしても電話回線の種類がわからない場合

直接NTTにお問い合わせください。

次のサービスをお使いのときはうまく通信できない場合があります

- ホームテレホン
- キャッチホン
- ビジネスホン

詳しくは、『使いこなす本　ハード編』の「モデムについて」をご覧ください。

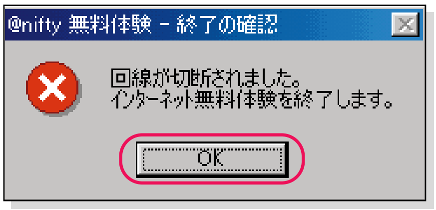
今までのアナログ回線をISDN回線に切り替えるには

最初に工事費、NTTとの契約料、機器購入費などの費用がかかります。
ISDN回線を使うためには、ISDN用のモデムである「TA（ターミナルアダプタ）」と回線接続装置である「DSU(ディーエスユー)」が必要です（DSU内蔵のTAも発売されています)。
ISDN回線について詳しくは、直接NTTにお問い合わせください。

自動的に回線が切断されたときは

電話回線の切り忘れを防ぐために、インターネットに接続して約10分間何もしないと、自動的に回線が切断されます。「回線が切断されました。」とエラーメッセージが表示された場合は、以下の手順に従ってください。

1

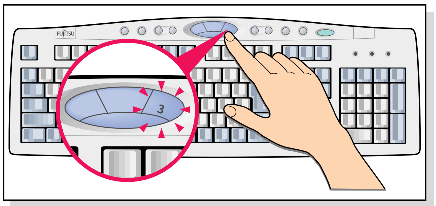


「OK」をクリックします。

2

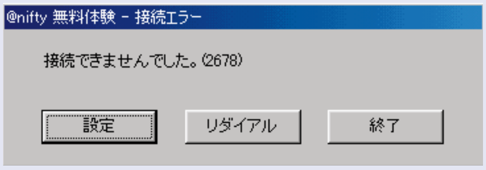
画面右上の ☒ をクリックして終了します。

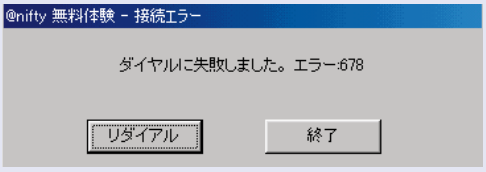
3



無料体験を続ける場合は、もう一度Application（アプリケーション）ボタンの「3」を押してください。

無料体験エラーメッセージ一覧





※これらは表示されるメッセージの一部です。

左にあるようなエラーメッセージが出る場合は、以下のような原因が考えられます。①〜④の方法で確認してもエラーメッセージが表示される場合は、@nifty(アット・ニフティ)サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。お問い合わせ方法など詳しくは、『使いこなす本　インターネット編』をご覧ください。

①パソコンと電話回線が正しく接続されていない

「インターネットをしたい方は」(P.11)をご覧になり、正しく接続されているか確認してください。

②回線が混雑している

しばらくしてから、「リダイアル」をクリックするか、「終了」をクリックします。

「終了」をクリックした場合は、しばらくしてからもう一度Application(アプリケーション)ボタンの「3」を押してやり直してください。

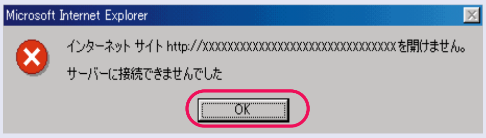
③ダイヤルの設定が間違っている

「終了」をクリックします。

『使いこなす本　インターネット編』の「Q　所在地情報を変更したい」をご覧になり、ダイヤルの設定を確認してください。

④モデムが使える状態になっていない

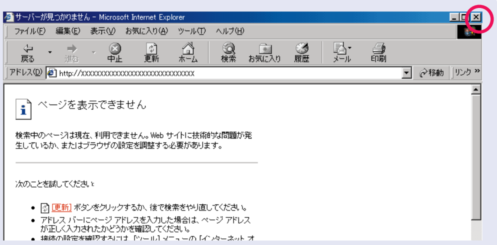
「終了」をクリックし、『使いこなす本　インターネット編』の「Q　インターネットにつながらない」の「モデムの機種名を確認」以降をご覧ください。



●インターネットに接続されていない

「OK」をクリックします。

そのあと、もう一度Application(アプリケーション)ボタンの「3」を押してやり直してください。



●インターネットに接続されていない

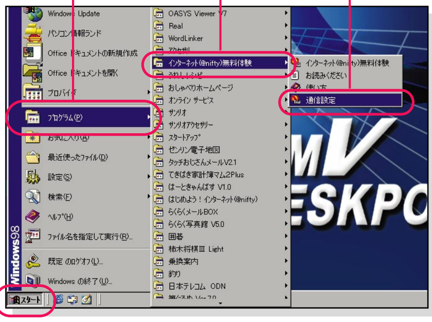
画面右上の ☒ をクリックして終了します。

そのあと、もう一度Application(アプリケーション)ボタンの「3」を押してやり直してください。

無料体験でトラブルが発生した場合は、@nifty(アット・ニフティ)サービスセンター（テクニカルサポート）にお問い合わせください。お問い合わせ方法など詳しくは、『使いこなす本　インターネット編』をご覧ください。

無料体験のアクセスポイントを変更するには

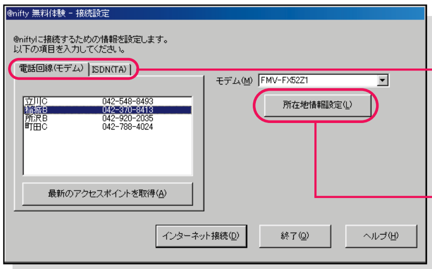
1



(これ以降の画面は実際と異なる場合があります)

❶「スタート」ボタンをクリックし、❷「プログラム」、❸「インターネット(@nifty)無料体験」の順にマウスポインタを合わせ、❹「通信設定」をクリックします。

2

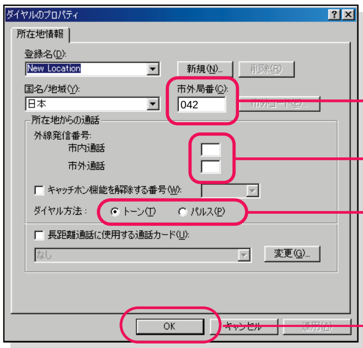


❶ お使いの電話回線を選択し、❷「所在地情報設定」をクリックします。

❶お使いの電話回線をクリックして選択します。

❷ここをクリックします。

3



設定内容を確認し、「OK」をクリックします。

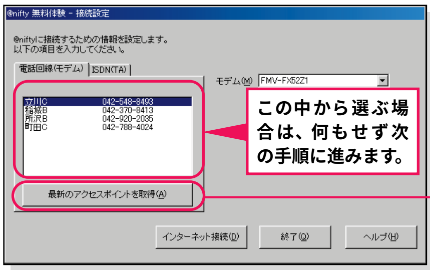
市外局番を入力します。

会社やホテルなど、外線発信番号が必要なときに設定します。
通常は何も入力しないでください。

お使いの回線の種類を選択します。

設定が終わったらクリックします。

4



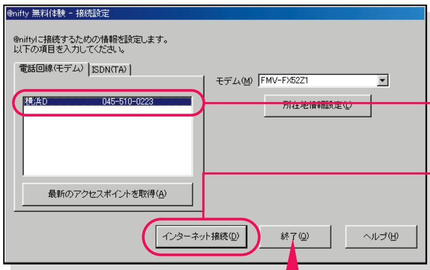
この中から選ぶ場合は、何もせず次の手順に進みます。

市外局番を変更した場合は、「最新のアクセスポイント取得」をクリックします。

受付センターに接続し、入力した市外局番に近い地域のアクセスポイントを表示します。

市外局番を変更したときは、ここをクリックします。

5



今すぐインターネットに接続しない場合は、「終了」をクリックします。

❶ 最寄りの地域にあるアクセスポイントをクリックし、❷「インターネット接続」をクリックします。

しばらくすると、インターネット(@nifty(アット・ニフティ))に接続します。

ユーザー登録をしましょう

ユーザー登録をしていただくことで、お知らせや製品情報などをお届けします。保証書の封筒に入っている「ユーザー登録のご案内」をご覧になり、早めにユーザー登録を行ってください。
ユーザー登録には、4種類の方法があります。

- パソコン通信（フリーダイヤル）で登録する「オンラインユーザー登録」
- インターネットのホームページで登録する「インターネットユーザー登録」
- 「ユーザー登録カード」に添付のハガキで登録する「ハガキによるユーザー登録」
- 「ユーザー登録カード」に添付のシートをFAXで送信する「FAXユーザー登録」

特に、パソコンの近くに電話回線がある場合には、「オンラインユーザー登録」をお勧めします。
オンラインユーザー登録を使うと、パソコンと電話回線を利用して、簡単にユーザー登録が行えます。フリーダイヤルを利用しますので、電話料金はかかりません。
また、ここで入力した氏名や住所などは、インターネットプロバイダ（@nifty（アット・ニフティ））への入会などに引き継がれますので、同じ情報を何度も入力する必要がなくなります。

オンラインユーザー登録について詳しくは、『FMV総合案内』をご覧ください。

取扱説明書
B3FH-5911-01-00
発行日　2000年1月
発行責任　富士通株式会社
Printed in Japan

●本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
●本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
●無断転載を禁じます。　●落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。　㋐0001-1

ちきゅうにやさしい　古紙の利用

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

T4988618874977